

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース		学年・年次	1年
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
国語	現代の国語	2	2	小池 隆一			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新編現代の国語		東京書籍	なし	通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①②④⑤⑥⑪	面接時数	全実施時間数 78 時間		
	報告課題集				標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点、平常点25点・出席点50点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						
指導目標							
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ①実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ②論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ③言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ事故を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	自己を見つめる ルリボシカミキリの青	1	①	5月11日	↑ ↓	
5	8	他者に出会う 未来をつくる想像力	2	②	5月29日		
6	8	社会と関わる 鍋洗いの日々	3	④	6月30日		
7	8	試験前の復習とまとめ					
8	4	定期試験対策					前期末試験 9/1～9/4
9	6	りんごのほっぺ	4	⑤	9月30日	↑ ↓	
10	6	未来に目を向ける 真の自立とは	5	⑥	10月30日		
11	8	原稿用紙の使い方	6	⑪	11月30日		
12	4	漢字検定対策					
1	8	漢字検定対策 定期試験対策					
2	8	定期試験対策 言葉と生活1 異なる種類の文章を読み比べよう					学年末試験 2/2～2/5
3	6	試験結果の検証と復習 まとめ					

《留意事項》

年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース		学年・年次	1年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
地歴	地理総合	2	2	増 淵 典子			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
高等学校 新地理総合		帝国書院	新詳高等地図	通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①④⑦⑪⑫⑮	面接時数	全実施時間数 78 時間		
	報告課題集				標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						

指導目標

多様な自然と人間の相互関係やそこから生まれた異文化への理解を深める。

①持続可能な社会作りを目指し、環境条件と人間の営みとの関わりに着目して現代の地理的な諸課題を考察すること。

②グローバルな視座から国際理解や国際協力の在り方を地域的な視座から防災などの諸課題への対応を考察すること。

③環境と人間社会にとっての平和と民主主義的な国家・社会を切り拓く総合力を培う。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	4	1. 地球上の位置と私たちの生活 2. 時差と私たちの生活				↑	前期末 9/1～4
5	8	1. 地球儀と地図 1. 現代社会の国家 2. 日本の位置や領域					
6	8	1. 気温・降水と人々の生活 2. 大気循環と人々の生活 3. 世界と植生と気候区分	1	①	6月29日		
7	8	4. 熱帯の生活 5. 乾燥帯の生活 6. 温帯の生活	2	④	7月14日		
8	4	7. 亜寒帯・寒帯の生活 1. 人々をひきつける多様な自然環境　～オセアニア～ 2. 自然環境を生かした産業と人々の生活	3	⑥	8月28日		
9	6	1. モンスーンの影響を受けてきた人々の生活 2. 気候を生かした農業と人々の生活 1. 世界の言語と人々の生活文化	4	⑪	9月17日		
10	6	2. 世界の宗教と人々の生活文化 追究事例宗教①イスラームを中心とした生活文化 追究事例宗教②インドの歩みとヒンドゥー教 追究事例歴史②生活文化に残る旧宗主国の影響					
11	8	1. EU総合と人々の生活 2. EU統合による農業への影響 3. EU統合による工業や社会への影響	5	⑫	11月27日		
12	4	1. 相互に関連する地球的課題とその解決に向けて 1. 多様な地球環境問題 2. 熱帯林の破壊への対策					
1	8	3. 地球温暖化への対策 1. 世界のエネルギー・鉱産資源 2. エネルギー利用の現状と課題 1. 世界の人口	6	⑮	1月18日		
2	8	2. 発展途上国と先進国の人口問題 1. 飢餓と飽食 2. 地域で異なる食料問題への取り組み 1. 世界の都市の発達				↓	学年末 2/2～5
3	6	2. 発展途上国と先進国の都市・居住問題 3. 地域で異なる都市・居住問題への取り組み					

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース		学年・年次	1年
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
数学	数学Ⅰ	2	2	村上 雅弘			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
StandardⅠ		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①②③④⑤⑥	面接時数	全実施時間数 78 時間		
	報告課題集				標準面接時数 1 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						

指導目標

数学の基礎的な計算、図形、グラフの知識を培わせ社会で起こる事柄に活用するために解き方だけでなく論証に基づいてどのような繋がりがあるのかをよく理解する。

- ①図形やグラフを式から導き出し正確に表せられような知識や技術を身につかせる。
- ②公式や例題の解き方を覚えるのではなく論証に基づいた考え方を養う。
- ③日常生活する上で社会の課題に活用するために必要な知識や考え方を理解する。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考	
			回数	選択 番号	提出日			
4	4	式の計算 単項式と多項式 指数法則 展開1 降べきの順 乗法公式1	1	①		↑		
5	8	乗法公式2 展開2 展開3 3次式の乗法公式1 3次式の乗法公式2 因数分解について 共通因数 2次因数分解						5月16日
		6	8	因数分解の公式1 因数分解の公式2 たすき掛け 少し複雑な因数分解 複2次式の因数分解 3次式の因数分解 実数 有理数 循環小数 無理数	2			②
7	8			実数の分類 実数の加法と減法 実数と数直線 絶対値 平方根 根号の計算1				
		8	4	根号の計算2 分母の有理化 有理化の応用 二重根号	3			③
				8月28日				

(継続用紙)

所属		国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース			学年・年次	1年
教科		科目	単位数	標準単位数		担当者			
数学		数学 I	2	2		村上 雅弘			
月	指導時数	単元・学習内容				レポート指導		試験範囲	備考
				回数	選択番号	提出日			
9	6	1次不等式 不等式の基本性質 1次不等式の解法1 1次不等式の解法2 1次不等式の解法3 連立不等式				4	④		
10	6	連立1次不等式の解法1 連立1次不等式の解法2 連立1次不等式の解法3 1次不等式の応用 絶対値を含む方程式 絶対値を含む不等式 集合1 集合2					10月14日		
11	8	部分集合 共通部分 和集合 補集合 空集合 ド・モルガンの法則1 ド・モルガンの法則2 命題				5	⑤	11月27日	
12	4	命題と条件 命題 $p \Rightarrow q$ 仮定と結論 必要条件				6	⑥	1月29日	
1	8	十分条件 必要十分条件 条件の否定 条件の否定とド・モルガンの法則 論証 命題 逆							
2	8	命題 裏 命題 対偶 対偶を利用する証明法 学年末試験対策 学年末試験対策 試験結果の検証と復習							学年末 2/2～5
3	6	まとめ まとめ							

《留意事項》

2026年度

年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース			学年・年次	1年	
教 科	科 目	単位数	標準単位数		担当者				
理科	地学基礎	2	2		阿部 瑤己				
教科書名		出版社	学習書		学習期間				
地学基礎		東京書籍			通年				
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①④⑦⑨⑪⑬		面接時数	全実施時間数	78 時間		
	報告課題集					標準面接時数	8 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。						
定期試験の評価割合	25%								
指導目標									
地球を取り巻く環境への関心を高める、目的意識をもって宇宙の誕生と地球の形成や変動についてについて理解させる。 ①地学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究態度を身につける。 ②地学的な事物・現象の中に問題を見出し、事象を分析的・総合的に考察し、科学的に判断する能力素身につける。 ③地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を応用し、地球の環境と人間生活とのかかわりについて理解させる。									
月	指導時数	単元・学習内容			レポート指導			試験範囲	備考
					回数	選択番号	提出日		
4	4	1編 私たちの大地 第1章 大地とその動き 1節 地球の形と大きさ 2節 地球の構造							
5	8	3節 地球の内部の動きとプレート 4節 大地の形成と地質構造 5節 変成岩と変成作用			1	1	5月30日	↑	
6	8	第2章 火山活動と地震 1節 火山噴火の多様性 2節 火成岩 3節 地震の発生 4節 地震がおこる場所			2	4	6月27日		
7	8	2編 私たちの空と海 第1章 地球の熱収支 1節 地球の大気の構造 2節 地球の大気で起こる現象							
8	4	第2章 大気と海水の運動 1節 大気や海水の運動の原因 2節 大気の大循環			3	7	8月29日		
9	6	3節 海水とその運動 4節 大気と海水の相互作用			4	9	9月12日	↓	前期期末 9/1～9/4
10	6	3編 私たちの宇宙の誕生 第1章 宇宙の構造と進化 1節 宇宙の誕生と宇宙の姿 2節 太陽系の誕生 3節 太陽系の構造			5	11	10月24日	↑	
11	8	4節 太陽の特徴 5節 地球の特徴			6	13	11月28日		
12	4	4編 私たちの地球の歴史 1章 地層と化石観察 1節 地層と化石 2節 地層からわかる情報							
1	8	2章 古生物の変遷と地球環境 1節 地球史の最初期 2節 先カンブリア時代 3節 古生代 4節 中生代						↓	
2	8	5節 新生代 6節 人類の進化 7節 地球環境の変化による生物の変遷							学年末試 2/4～2/5

3	6	5編 地球に生きる私たち 1章日本の恵みと防災 1節 日本の自然環境の特徴 2節 自然の恵み 3 節気象災害と防災 4節 地震による災害と防災 5節 火山による災害					
---	---	--	--	--	--	--	--

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース		学年・年次	1年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
保健体育	体育	2	2	坪山 貴幸			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
現代高等保健体育 改訂版		大修館		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	②③	面接時数	全実施時間数	78時間	
	報告課題集				標準面接時数	10時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	技能25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						

指導目標

運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を継続することができるようにし、運動の多様性 や体力の必要性について理解し技能を養う。

- ① 各種目別に運動の技能を理解し、実践する能力を身につける。
- ② 集団競技において状況に応じて状況判断し、自己の技術を発揮できる能力を身につける。
- ③ 各種運動への理解する姿勢と他者との協調する能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	導入・授業内容説明 集団行動 スポーツテスト					
5	8	スポーツテスト サッカー ソフトバレー					
6	8	サッカー ソフトバレー オリンピックとパラリンピックの意義 スポーツが経済に及ぼす効果	1	②	6月26日	↑ ↓	
7	8	サッカー ソフトバレー					
8	4	サッカー ソフトバレー					
9	6	陸上競技					
10	6	陸上競技					
11	8	陸上競技 球技大会					
12	4	陸上競技 スポーツの高潔さとドーピング スポーツと環境	2	③	12月4日	↑ ↓	
1	8	選択授業 球技(サッカー ソフトバレー バドミントン)					
2	8	選択授業 球技(サッカー ソフトバレー バドミントン)					
3	6	選択授業 球技(サッカー ソフトバレー バドミントン)					

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース		学年・年次	1年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
保健体育	保健	1	1	坪山 貴幸			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
現代高等保健体育 改訂版		大修館		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	②③④	面接時数	全実施時間数	38時間	
	報告課題集				標準面接時数	1時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						

指導目標							
自己および社会における健康保持増進の理解を深めるとともに、生活習慣の確立を目指す知識を養う。							
① 健康について自己の生活習慣を確立するための知識を身につける。							
② 健康の成り立ちの相互関係を理解し、実践する能力を身につける。							
③ 自己の健康への課題を見つけ、改善する能力を身につける。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	2	導入・授業内容説明 健康の考え方と成り立ち私たちの健康のすがた				↑	
5	4	生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防がんの治療と回復					
6	4	運動と健康食事と健康	1	②	6月26日		
7	4	休養・睡眠と健康喫煙と健康					
8	2	飲酒と健康薬物乱用と健康	2	③	8月28日		
9	3	精神疾患の特徴精神疾患の予防 精神疾患からの回復				↓	
10	3	現代の感染症				↑	
11	4	感染症の予防性感染症・エイズとその予防	3	④	11月27日		
12	2	健康に関する意思決定・行動選択					
1	4	健康に関する環境づくり 交通事故の現状と発生要因安全な社会の形成				↓	
2	4	交通における安全					
3	3	まとめ					

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース		学年・年次	1年
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
芸術	美術Ⅰ	2	2	横井 由美子			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
美術1		光村図書		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①②③④⑤⑥	面接時数	全実施時間数 78時間		
	報告課題集				標準面接時数 8時間		
定期試験	年間・学期 回	評定算出方法	作品の評価25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合							

指導目標

幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。

①対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

②主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

③生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	6	【概論】美術とは アートとデザインの違い 美術は自由だ 作家の手法／浅井裕介・中島千波・津上みゆき・遠藤彰子・横尾忠則 作家の手法／佐藤卓・廣村正彰・皆川明 【鑑賞】美術様式を知る 資料:美術鑑賞を楽しむ手がかり 身近なものを描く 風景を描く 想像した世界を描く	1	⑥			
5	8	【鑑賞】美術様式を知る 自己をあらわす 作家の生涯と作品 パブロ・ピカソ 墨で描く 作家の生涯と作品 葛飾北斎 資料:美術史年表 【表現】レポート1 美術史 作成					
6	8	【鑑賞】色の特徴を知る 資料:色の性質 資料:色の効果 資料:配色のヒント 資料:色彩図鑑					5月29日
7	6	【表現】レポート2 色彩 作成	2	①			
8	4	【鑑賞】透視図法・空気遠近法を知る 風景画を描く 資料:水彩絵の具で描く					6月25日
9	6	【表現】レポート3 空間表現 作成					9月11日
10	8	【鑑賞】建築物を知る 場所との対話 空間をデザインする 作家の生涯と作品 ル・コルビュジエ 資料:デザイン史 【表現】レポート4 絵画構成 作成	4	④		11月6日	
11	8	【鑑賞】デッサンを知る 資料:鉛筆で描く 【表現】レポート5 デッサン 作成	5	②		12月2日	
12	2	【鑑賞】ビジュアルデザインを知る メッセージを広く伝える マークやサインで伝える 文様で伝える 資料:文字をデザインする	6	⑤			
1	8	【表現】レポート6 デザイン 作成					1月29日
2	6	【鑑賞】映像メディア表現 アニメーションをつくる 資料:映像を撮影する					
3	4	【表現】『あいうえお』で絵コンテ 作成					

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	1年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	郡司 理			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
All Aboard! English CommunicationⅠ Revised		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①・②・③・④・⑤・⑮	面接時数	全実施時間数	78 時間	
	報告課題集				標準面接時数	2 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						
指導目標							
言語活動の基礎となる文法の知識や語彙力を身につけ、英語で積極的にコミュニケーションをとることができるようになることを目標とする。 ①4領域の言語活動(聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと)に慣れ親しむ。 ②基礎的、基本的な学習内容の定着を図りながら、実生活で起きている出来事を情報収集し、分析、表現ができる。 ③日常的な話題について、英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	Lesson1『Breakfast around the World』単語、本文、文法				↑ ↓	
5	8	Lesson1『Breakfast around the World』単語、本文、文法					
6	8	Lesson2『Australia's Cute Quokkas』単語、本文、文法	1	①	6月5日		
7	8	Lesson2『Australia's Cute Quokkas』単語、本文、文法	2	②	7月15日		
8	4	Lesson3『Life with Spade』単語、本文、文法					
9	6	Lesson3『Life with Spade』単語、本文、文法					前期末 9/1～4
10	6	Lesson4『A Miracle Mirror』単語、本文、文法	3	③	10月6日	↑ ↓	
11	8	Lesson4『A Miracle Mirror』単語、本文、文法	4	④	11月20日		
12	4	Lesson5『A Dream Engine』単語、本文、文法					
1	8	Lesson5『A Dream Engine』単語、本文、文法	5,6	⑤⑮	1月20日		
2	8	Lesson5『A Dream Engine』単語、本文、文法					学年末 2/2～5
3	6	まとめ					

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	1年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
家庭	家庭基礎	2	2	小川 園子			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
家庭基礎 気づく力 築く未来		実教出版	家庭基礎	通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	④⑥⑨⑩	面接時数	全実施時間数 74 時間		
	報告課題集				標準面接時数 4 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績60点・平常点40点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	60%						
指導目標							
様々な人々と協働し、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。 ①人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、生活を科学的に理解し、自立した生活者に必要な知識・技能を身に付けている。 ②家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善するなどして解決する力を身につけている。 ③自立した生活者に必要な知識・技能を身につけ、地域社会に参画し、共に支え合う社会の実現に向けて、家庭や地域の生活を創造し、主体的に実践しようとしている。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	家庭科で学ぼう 第1章 これからの人生について考えてみよう 第2章 自分らしい生き方と家族					
5	8	第3章 子どもとかかわる 第4章 高齢者とかかわる 1 高齢社会に生きる 2 高齢者を知る	1	④		↑ ↓	
6	10	3 高齢者の自立を支える 4 高齢社会を支えるしくみ 第5章 社会とかかわる			6月20日		
7	6	第6章 食生活をつくる 1 日本の食文化の形成 2 私たちの食生活	2	⑥			
8	4	3 栄養と食品のかかわり					
9	6	4 食品の選び方と安全 5 食事の計画と調理 6 これからの食生活を考える			9月11日		
10	8	第7章 衣生活をつくる 第8章 住生活をつくる					
11	8	第9章 消費行動を考える	3	⑨	11月27日	↑ ↓	
12	4	第10章 経済的に自立する 1 暮らしと経済 2 将来のライフプランニング	4	⑩			
1	6	巻末 ワークシート			1月22日		
2	6	家庭科の授業を通してSDGsを考えよう					
3	2	まとめ					

《留意事項》

2026年度

年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース		学年・年次	1年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
情報	情報Ⅰ	2	2	磯崎 直樹			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新編 情報Ⅰ		東京緒書籍	なし	通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①④⑤⑨	面接時数	全実施時間数 78時間		
	報告課題集				標準面接時数 2時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点・平常点30点・出席点20点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	50%						
指導目標							
情報及び情報技術を活用するための知識と技能を習得させ、社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。 ①情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させる。 ②効果的にコミュニケーションを行う能力を養う。 ③情報社会に積極的に参画する態度を育てる。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考	
			回数	選択番号	提出日			
4	3	情報とメディアの特性 問題解決の流れ 発想法 情報モラル 個人情報の流出 傷つかない傷つけないために	1	①	5月30日	↑		
5	4	著作権 情報技術の発展 情報化と私たちの生活の変化 よりよい社会へ 章末資料 産業財産権 著作権の例外規定 インターネットと選挙 IoTでつながる世界						
6	5	コミュニケーション手段の変化 ネットコミュニケーションの特徴 デジタルの世界へ 数値と文字のデジタル表現 音と画像のデジタル表現 色と動画のデジタル表現 目的に応じたデジタル化 情報デザイン ユニバーサルデザイン 情報デザインの流れ	2	④	6月26日			
7	3	章末資料 アラブの春 ・ クラウドファンディング 集団による情報の創造 ・ QRコード データ量の計算 ・ 文字コードは世界をつなぐ 章末問題 2章のまとめ コンピュータとは何か ソフトウェアの仕組み	3	⑤	9月18日			前期末試験9/1～4
8	2	演算の仕組みとコンピュータの限界 アルゴリズムの表現 プログラムの基本構造 1 プログラムの基本構造 2						
9	3	発展的なプログラム 1 発展的なプログラム 2 モデル化とシミュレーション シミュレーションの活用 章末資料 CPUとメモリ CPUの処理能力						
10	4	2進法の足し算回路 チューリングテスト ・ 完全自動運転を目指して ネットワークとインターネット インターネットの仕組み サーバとクライアント インターネット上のサービス 情報セキュリティ データの形式	4	⑨	11月27日			

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	全コース共通		学年・年次	1年
科目名	ビジネス・コミュニケーション	単位数	2	教科書	高校生からのビジネスマナー	出版社	実教出版

月	指 導 内 容		指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	74 h		
4	4～5	ビジネスマナー関連の検定案内	6		
	6～7	01 仕事のルールと自己管理			
		02 働く姿勢			
5	8～9	03 機密情報の保持	8		
	10～11	04 チームの一員として働く心構え			
	12～13	05 SNSの使い方とマナー			
		社会人常識マナー検定問題演習			
6	14～15	06 携帯電話のマナー	8		
	16～17	07 ビジネスマナーの重要性			
	18	1章 理解度チェック練習問題			
	20～21	08 挨拶とお辞儀			
7	22～23	09 身だしなみの基本	6		
	24～25	10 スーツの選び方			
	26～27	11 状況に応じた身だしなみ			
8	28～29	12 身のこなし	4		
		社会人常識マナー検定問題演習			
9	30～31	13 会話の基本	6	9月1日 ～ 9月4日	
	32～33	14 ビジネスフレーズ			
	34～35	15 クッション言葉			
		定期試験対策			
10	36～37	16 敬語の使い方①	8		
	38～39	17 敬語の使い方②			
	40～41	18 名刺交換と紹介			
		社会人常識マナー検定問題演習			
11	42～43	19 電話の応対①	8		
	44～45	20 電話の応対②			
	46～47	21 電話の応対③			
	48～49	22 電話の応対④			
12		秘書検定問題演習	2		
1	50～51	23 訪問のマナー	8		
	52～53	24 受付対応と案内のマナー			
	54～55	25 お茶出しのマナー			
	56～57	27 テーブルマナー①			
		定期試験対策			
2	58～59	28 テーブルマナー②	6	2月2日 ～ 2月5日	
	60～61	29 テーブルマナー③			
	62～63	30 テーブルマナー④			
	64～65	31 テーブルマナー⑤			
3		社会人常識マナー検定問題演習	4		
		秘書検定問題演習			

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース			学年・年次	1年
科目名	総合教養	単位数	3	教科書	基礎力養成 ナビ・ワークレベル1	出版社	学研

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		111h		
4	(ナビワーク レベル1) 4～5 20～21 50～51	導入・説明 ①英語 (単語) ②数学 (数と計算) ③国語 (漢字の読み書き)		9		
5	6～11 22～31 44～49	①英語 (会話文・文法) ②数学 (数と計算・図形・単位・面積) ③国語 (漢字の書き・知識・語句・文法・俳句・短歌)		12		
6	12～19 32～36 36～48	①英語 (英作文) ②数学 (割合・比例・速さ) ③国語 (文学的文章・論理的文章)		12		
7		レベル1のまとめ		9		
8	(ナビワーク レベル2) 4～5 20～21 50～51	説明 ①英語 (単語) ②数学 (数と計算) ③国語 (漢字の読み)		6		
9	6～11 22～27 44～49	①英語 (会話文・文法) ②数学 (式と計算・方程式・一次関数とグラフ) ③国語 (漢字の書き・語句・知識・文法・敬語)		9	9/1 ～ 9/4	
10	12～16 28～33 38～48	①英語 (文法) ②数学 (確率・図形・相似) ③国語 (俳句・短歌・文学的文章・論理的文章)		12		
11	17～19 34～36 36～37	①英語 (英作文) ②数学 (三平方の定理) ③国語 (論理的文章)		12		
12		レベル2のまとめ		3		
1		①英語 (単語・文法 プリント学習) ②数学 (式の計算・方程式・図形 プリント学習) ③国語 (漢字・文法・読み取り プリント学習)		12		
2		①英語 (単語・文法 プリント学習) ②数学 (式の計算・方程式・図形 プリント学習) ③国語 (漢字・文法・読み取り プリント学習)		9	2/2 ～ 2/5	
3		1年間のまとめ		6		

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	2年
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
国語	言語文化	2	2	桐生 武興			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新編 言語文化		東京書籍	なし	通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	⑥②⑨⑭③④	面接時数	全実施時間数 78時間		
	報告課題集				標準面接時数 2時間		
定期試験	(年間)・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点、平常点50点・出席点25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						
指導目標							
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。 ①生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 ②論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 ③言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考	
			回数	選択番号	提出日			
4	4	葛藤する心 『羅生門』	1	⑥		↑		
5	8	命をうたう 柳あをめる【短歌】	2	②	5月22日			
6	8	短歌を作ろう			6月12日			
		定期試験対策				×		
7	8	古文の世界へ 『児のそら寝』	3	⑨	7月10日			
8	4	命をうたう 雪の深さを【俳句】	4	③	8月28日			
		俳句を作る				×		
9	6	漢文に親しむ 故事成語一三編 『守株』	5	⑭	9月18日			
10	6	触れ合う心 『とんかつ』						↓
11	8	漢字検定対策 命をうたう 『冬が来た』『少年の日』	6	④	11月27日			
12	4	現実の向こう側 『夢十夜』						
1	8	古人の生き方 『伊勢物語』『筒井筒』						
2	8	論語のことば 論語一八章						
3	6	『論語』の注釈を読む						

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	2年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
公民	公共	2	2	大塚 紫織			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
公共		東京書籍	なし	通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	④・⑤・⑧・⑪・⑬・⑯	面接時数	全実施時間数 78 時間		
	報告課題集				標準面接時数 1 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績50点・授業態度25点・出席率25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	50%程度						
指導目標							
人間と社会の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、国際社会に主体的・平和的に生きる力を養う。 ①倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解し、情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 ②現代の諸問題について、事実と情報もとに多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養う。 ③社会に生きる大人としての自覚や、公共的な空間に生きていくために日本の将来を担う公民としての自覚を深める。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考	
			回数	選択番号	提出日			
4	4	青年期を生きる私たち				↓	前期末 9/1～4	
5	8	他者とともに生きる人間としての在り方 公共的な空間における倫理	1	④	5月13日			
6	8	民主主義の原理 立憲主義の原理 人権保障の原理 定期試験対策	2	⑤	6月19日			
7	8	国会のしくみと役割 内閣のしくみと役割						
8	4	政治参加と選挙 定期試験対策	3	⑧	8月26日			
9	6	法と社会規範の役割 法の成立と適用						
10	6	私たちと経済 市場経済のしくみ 財政の働き	4	⑪	10月27日			
11	8	財政の課題 社会保障の考え方 社会保障の課題とこれから	5	⑬	11月25日			
12	4	国際社会の成り立ち						
1	8	日本の平和主義と冷戦 冷戦後の世界と日本 平和な国際社会に向けて 定期試験対策	6	⑯	1月15日		↓	学年末 2/2～5
2	8	働くということ 多様な職業選択						
3	6	労働者の権利 現代の雇用・労働問題						

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	2年
教科	科目	単位数	標準単位数		担当者		
数学	数学 I	2	2		村上 雅弘		
教科書名		出版社	学習書		学習期間		
Standard I		東京書籍			通年		
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	⑦⑨⑩⑬⑭⑰		面接時数	全実施時間数 78 時間	
	報告課題集					標準面接時数 1 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
数学の基礎的な計算、図形、グラフの知識を培わせ社会で起こる事柄に活用するために解き方だけでなく論証に基づいてどのような繋がりがあるのかをよく理解する。							
①図形やグラフを式から導き出し正確に表せられような知識や技術を身につかせる。							
②公式や例題の解き方を覚えるのではなく論証に基づいた考え方を養う。							
③日常生活する上で社会の課題に活用するために必要な知識や考え方を理解する。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	集合 部分集合 共通部分と和集合 補集合 空集合 ド・モルガンの法則	1	⑦			
5	8	命題と条件 命題と集合 必要条件と十分条件 条件の否定とド・モルガンの法則 命題の逆・裏・対偶 対偶を利用する証明法 背理法 2次関数 関数 関数のグラフ			5月9日		
6	8	y=ax ² のグラフ y=ax ² +qのグラフ y=a(x-p) ² のグラフ y=a(x-p) ² +qのグラフ 1 y=a(x-p) ² +qのグラフ 2 y=ax ² +bx+cのグラフ1 y=ax ² +bx+cのグラフ2 2次関数の最大・最小 関数の定義域・値域 関数の最大値・最小値	2	⑨			
					6月27日		
7	8	2次関数の最大値・最小値 制限されたときの最大値・最小値 最大・最小の応用 2次関数の決定1 2次関数の決定2 2次方程式と2次不等式	3	⑩			
8	4	x軸の共有点 因数分解による解法 解の公式 x軸の共有点の個数			8月22日		

(継続用紙)

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース		学年・年次	2年
----	-------------	----	-----	-----	--	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
数学	数学 I	2	2	村上 雅弘

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
9	6	2次不等式 2次関数のグラフと2次不等式の関係1 2次関数のグラフと2次不等式の関係2 直角三角形と三角比 タンジェント サイン・コサイン	4	⑬		↓	前期末 9/1～4
10	8	三角比の値 30° 45° 60° の三角比 三角比の相互関係 90° -Aの三角比 三角比の相互関係 三角比と座標 三角比と単位円 0° 90° 180° の三角比			10月3日		
11	8	三角比の相互関係2 180° -θ の三角比 正弦定理1 正弦定理2 余弦定理1 余弦定理2 正弦定理応用 余弦定理応用	5	⑭			
12	4	三角形の面積の公式 空間図形 三角形の計量1 三角形の計量2			11月7日		
1	8	データの分析 偏差 分散と標準偏差 相関グラフ 相関関係 偏差値	6	⑰			学年末 2/2～5
2	8	相関係数 因果関係 外れ値 データの応用 仮説検定の考え方 まとめ			1月24日		
3	6	まとめ まとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	2年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
理科	化学基礎	2	2	阿部 瑤己			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新化学基礎		第一学習者		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	②③④⑤⑥⑦	面接時数	全実施時間数	78 時間	
	報告課題集				標準面接時数	1 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・授業態度25点・出席率50点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%程度						
指導目標							
化学は、天然の物質や人工的な物質を問わず多くの物質に囲まれて生活をしていることを理解し、物質の性質や物質の変化を学習することを目的とする。 ①原子・分子・イオンなどの物質のさまざまな性質や変化を学ぶ。 ②公式や例題の解き方を覚えるのではなく実験や動画を用いて探究心を養う。 ③日常生活する上で社会の課題に活用するために必要な知識や考え方を理解する。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	第1節 物質とその構成要素 ① 物質の分離(1) ② 物質の分離(2) ③ 物質を構成する元素 ④ 元素の確認					
5	8	⑤ 物質の三態 ⑥ 原子のなりたち ⑦ 同位体とその利用 ⑧ 選択番号②レポート作成	1	②	5月23日		
6	8	⑨ 原子の電子配置 ⑨ 元素の周期律と周期表 ⑩ 選択番号③レポート作成 第2節 化学結合 ① イオン(1) ② イオン(2) ③ イオン結合 定期試験対策	2	③	6月26日		
7	8	④ 選択番号④レポート作成 ⑤ 共有結合(1) ⑥ 共有結合(2)	3	④	7月17日		
8	4	定期試験対策					
9	6	⑦ 選択番号⑤レポート作成 ⑧ 分子の極性 ⑨ 分子間に働く力	4	⑤	9月18日		前期末 9/1～9/4
10	6	⑩ 分子からなる物質 ⑪ 共有結合の結晶 ⑫ 金属結合					
11	8	⑬ 金属結晶 ⑭ 選択番号⑥レポート作成 第2章 物質の変化 第1節 物質量と化学反応式 ① 原子量	5	⑥	11月13日		
12	4	② 分子量 ③ 式量					
1	8	④ 物質量 ⑤ 粒子の数 ⑥ 選択番号⑦レポート作成 定期試験対策	6	⑦	1月23日		
2	8	定期試験対策 終章 化学が拓く世界 ① 食品の保存・洗剤について考えよう					学年末 2/2～2/5
3	6	② リサイクルについて					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	2年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
保健体育	体育	2	2	坪山 貴幸			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
現代高等保健体育		大修館		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	④⑤	面接時数	全実施時間数	78時間	
	報告課題集				標準面接時数	10時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	技能25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						
指導目標							
生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、計画的に実践に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。							
① 各種目別に運動の技能を理解し、実践する能力を身につける。							
② 集団競技において状況に応じて状況判断し、自己の技術を発揮できる能力を身につける。							
③ 各種運動への理解する姿勢と他者との協調する能力を身につける。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	導入・授業内容説明 集団行動 スポーツテスト					
5	8	スポーツテスト サッカー ソフトバレー					
6	8	サッカー ソフトバレー スポーツにおける技能と体力 スポーツにおける技術と技能	1	④	6月26日	↑ ↓	
7	8	サッカー ソフトバレー					
8	4	サッカー ソフトバレー					
9	6	陸上競技					
10	6	陸上競技					
11	8	陸上競技 球技大会					
12	4	陸上競技 技能の上達過程と練習 効果的な動きのメカニズム	2	⑤	12月4日	↑ ↓	
1	8	選択授業 球技(サッカー ソフトバレー バドミントン)					
2	8	選択授業 球技(サッカー ソフトバレー バドミントン)					
3	6	選択授業 球技(サッカー ソフトバレー バドミントン)					

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	2年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
保健体育	保健	1	1	坪山 貴幸			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
現代高等保健体育		大修館		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	⑥⑦⑪	面接時数	全実施時間数	38時間	
	報告課題集				標準面接時数	1時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						
指導目標							
健康についての目標や社会の課題を合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。							
① 生涯における健康的で豊かな生活を営むための知識を身につける。							
② 自己の健康を確立するための計画が立案できる能力を身につける。							
③ 社会における健康問題を理解し実践することができる能力を身につける。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	応急手当の意義とその基本				↑	
5	8	日常的な応急手当 心肺蘇生法	1	⑥	5月29日		
6	8	ライフステージと健康 思春期と健康 性意識と性行動の選択					
7	8	妊娠出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶 結婚生活と健康	2	⑦	7月17日		
8	4	中高年期と健康 働くことと健康 労働災害と健康 健康的な職業生活					
9	6	大気汚染と健康 水質汚濁、土壌汚染と健康				↓	
10	6	環境と健康にかかわる対策				↑	
11	8	保健サービスとその活用 医療サービスとその活用 医薬品の制度とその活用	3	⑪	11月27日		
12	4	ごみ処理と上下水道の整備					
1	8	食品の安全性 食品衛生にかかわる活動					
2	8	さまざまな保健活動や社会的対策 健康に関する環境づくりと社会参加				↓	
3	6	まとめ					

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	2年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
外国語	英語コミュニケーション I	2	2	郡司 理			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
All Aboard! English Communication I		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	⑥・⑦・⑧・⑨・⑩・⑳	面接時数	全実施時間数	78 時間	
	報告課題集				標準面接時数	2 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						
指導目標							
五つの領域(聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くこと)別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、五つの領域を総合的に育成する。 ① 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、実際のコミュニケーションにおいて、状況などに応じて適切に活用できる技能の体得。 ② 日常的・社会的な話題について。外国語で概要や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用し適切に表現できる力を養う。 ③ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図り追うとする態度を養う。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period				↑	
5	8	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period	1	⑥	6月5日		
6	8	Lesson 7 A Diary of Hope					
7	8	Lesson 7 A Diary of Hope	2	⑦	7月15日	↓	
8	4	Lesson 8 A Door to a New Life					
9	6	Lesson 8 A Door to a New Life					前期末 9/1～4
10	6	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution	3	⑧	10月6日	↑	
11	8	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution	4	⑨	11月20日		
12	4	Lesson 10 Pigs from across the Sea					
1	8	Lesson 10 Pigs from across the Sea	5,6	⑩⑳	1月20日	↓	
2	8	まとめ					学年末 2/2～5
3	6	まとめ					

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンスコース		学年・年次	2年
科目名	情報産業と社会	単位数	2	教科書	情報産業と社会	出版社	実教出版
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4	6～27	第1章 情報社会の発展と情報産業 1節 情報社会の発展 2節 現代社会における問題解決			4		
5	28～42	3節 情報社会の将来と情報産業			8		
6	44～61	第2章 情報産業が果たす役割 1節 情報セキュリティ			8		
7	62～77	2節 情報産業の役割			8		
8		前期期末試験対策(今までの復習)			4		
9	78～92	3節 情報技術者の責務			6	9／1 ～ 9／4	
10	94～109	第3章 情報とコミュニケーション 1節 情報の表現			8		
11	110～117	2節 ICTを活用したコミュニケーション			8		
12	118～130	3節 情報の管理			4		
1	132～143	第4章 コンピュータとプログラミング 1節 コンピュータの仕組み 後期期末試験対策(今までの復習)			8		
2	144～165	2節 アルゴリズムとプログラミング			6	2／2 ～ 2／5	
3	166～182	3節 ネットワークの活用			6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンス コース		学年・年次	2年
科目名	情報システムのプログラミング	単位数	2	教科書	情報システムのプログラミング	出版社	電機大
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4	9～50	第1章 情報システムの設計 第1節 情報システムの要求分析と定義 第2節 情報システムのモデル化 第3節 情報システムの分割			4		
5					8		
6					8		
7	51～78	第2章 データ構造とアルゴリズム 第1節 データの型と列データ 第2節 問合せと木構造 第3節 アルゴリズム			8		
8					4		
9					6	9／1 ～ 9／4	
10	79～118	第3章 プログラミング 第1節 プログラミング言語の種類と特性 第2節 プログラム開発環境 第3節 プログラムの作成 第4節 プログラムの統合			8		
11					8		
12					4		
1	119～155	第4章 情報システムの開発管理と運用・保守 第1節 情報システムの開発工程の管理 第2節 チームにおける開発手法 第3節 情報システムの運用と保守 第4節 情報システムのセキュリティ			8		
2					6	2／2 ～ 2／5	
3					6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンスコース		学年・年次	2年
科目名	情報課題研究	単位数	2	教科書	改訂3版 J検情報活用1級・2級完全対策公式テキスト	出版社	日本能率協会マネジメントセンター
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4	66～71	第3部 情報と情報の利用 第1章 情報表現とデータ構造 ↓			4		
5		↓			8		
6	2～31	第1部 経営戦略とシステム戦略 第1章 企業活動 第2章 企業法務 第3章 経営マネジメント 第4章 システム戦略			8		
7		↓			8		
8		↓			4		
9	34～61	第2部 プロジェクトマネジメント 第1章 システム開発マネジメント 第2章 プロジェクトマネジメント 第3章 サービスマネジメント			6	9／1 ～ 9／4	
10		↓			8		
11	72～107	第3部 情報と情報の利用 第2章 問題解決処理手順 第3章 情報と情報の利用			8		
12		今までの復習			4		
1	110～143	第4部 パソコンを利用したシステム 第1章 コンピュータの種類、および動作原理 第2章 オペレーティングシステム 第3章 パソコン関連機器とインターフェイス			8		
2	146～192	第5部 ネットワークの利用 第1章 インターネットの基礎 第2章 ネットワークの利用 ↓			6	2／2 ～ 2／5	
3		↓			6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンスコース		学年・年次	2年
科目名	情報テクノロジー	単位数	2	教科書	パソコン利用技術検定試験 演習問題集 3級	出版社	公益社団法人 全国工業高等学校長協会
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4	1～17	I ワープロ関連知識 ワープロソフトの基本機能 ワープロソフトの応用操作			4		
5		↓			8		
6	18～29	II OS (Operating System) OSの基本機能 OSの基本操作			8		
7	30～39	III パソコンの基礎 ハードウェア ソフトウェア			8		
8		↓			4		
9	40～53	IV パソコンの周辺機器 周辺機器の構成 補助記憶装置			6	9／1 ～ 9／4	
10		↓			8		
11	54～61	V マルチメディア マルチメディア			8		
12	81～102	実技			4		
1	62～72	VI ネットワーク ネットワーク インターネット			8		
2	73～80	VII 情報管理 情報モラル セキュリティ基礎			6	2／2 ～ 2／5	
3		1年間のまとめ・復習			6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンスコース		学年・年次	2年
科目名	データベース	単位数	2	教科書	できるAccess2016 Windows 10/8.1/7対応	出版社	インプレスジャパン
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4	22～35	・SurfacePro3、Office365Educationの使用について 基本編 第1章 Accessを使い始める レッスン1～6			4		
5	38～55	基本編 第2章 データを入力するテーブルを作成する レッスン7～13			8		
6	56～75	レッスン14～19			8		
7	80～103	基本編 第3章 クエリで情報を抽出する レッスン20～28			8		
8	104～111	レッスン29～32			4		
9	116～133	基本編 第4章 フォームからデータを入力する レッスン33～39			6	9／1 ～ 9／4	
10	134～143 148～165	レッスン40～43 基本編 第5章 レポートで情報をまとめる レッスン44～49			8		
11	166～193	レッスン50～60			8		
12	198～229	活用編 第1章 リレーショナルデータベースを作成する レッスン1～9			4		
1	234～277	活用編 第2章 入力効率がいいフォームを作成する レッスン10～20			8		
2	282～315	活用編 第3章 クエリで複雑な条件を指定する レッスン21～29			6	2／2 ～ 2／5	
3		1年間の課題まとめ			6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンス コース		学年・年次	2年
科目名	ビジネスコミュニケーション	単位数	1	教科書	高校生からのビジネスマナー	出版社	実教出版

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		39 h		
4	68～69 70～71	32 冠婚葬祭と贈答のマナー 33 慶事のマナー①		2		
5	72～73 74～77 78～79	34 慶事のマナー② 35 弔事のマナー① ～ 36 弔事のマナー② 理解度チェック		4		
6	80～81 88～89	37 ビジネスコミュニケーションの基本 41 苦情対応 定期試験対応		4		
7	96～103	45 ビジネス文書①～48 ビジネス文書④		4		
8	104～109	49 ビジネス文書⑤～50 ビジネス文書⑦		2	9／1 ～ 9／4	
9	110～113	52 仕事の進め方①～53 仕事の進め方② 定期試験対策		3		
10	122～123 124～125 130～131	58 観光客と外国人に対するマナー 理解度チェック 61 企業の社会的責任		3		
11	134～135 136～137 138～141	63 福利厚生 64 雇用に関する法令 65 給与①～66 給与②		4		
12	142～143 144～145	理解度チェック 67 働き始めるまでの流れ		2		
1	150～153 154～157	70 応募 ～ 71 応募から選考まで 72 面接試験のマナー① ～ 73 面接試験のマナー②		4	2／2 ～ 2／5	
2	158～159 162～163 164～165	74 面接試験の対策 76 内定から入社 理解度チェック		4		
3	168～169 170～171 172～173	78 学校推薦型選抜と総合型選抜 79 秘書の仕事 80 応対ロールプレイング		3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	2年
科目名	情報デザイン	単位数	2	教科書	Photoshop よくばり入門	出版社	インプレス

月	指 導 内 容		指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	78 h		
4	13 └ 18	CHAPTER 1 Photoshopを始めよう	4		
5	19 └ 49	CHAPTER 2 Photoshopの基本操作を覚える CHAPTER 3 画像補正の基本を知る	8		
6	50 └ 70	CHAPTER 3 画像補正の基本を知る	8		
7	71 └ 93	CHAPTER 3 画像補正の基本を知る CHAPTER 4 選択範囲とマスクを使いこなす	8		
8	94 └ 106	CHAPTER 4 選択範囲とマスクを使いこなす	4		
9	107 └ 126	CHAPTER 4 選択範囲とマスクを使いこなす CHAPTER 5 基本的な画像レタッチをマスターする	6		
10	127 └ 146	CHAPTER 5 基本的な画像レタッチをマスターする CHAPTER 6 Photoshopで自由に描画しよう	6		
11	147 └ 182	CHAPTER 6 Photoshopで自由に描画しよう	8		
12	183 └ 196	CHAPTER 7 風景をより印象的にするテクニック	4		
1	197 └ 225	CHAPTER 7 風景をより印象的にするテクニック CHAPTER 8 ポートレートの魅力高めるテクニック	8		
2	226 └ 256	CHAPTER 8 ポートレートの魅力高めるテクニック CHAPTER 9 食べ物をおいしく見せるテクニック	8		
3	257 └ 297	CHAPTER 10 プロに学ぶ！ワンランク上の作品づくり	6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	2年	
科目名	芸術課題研究	単位数	2	教科書	色彩検定公式テキスト	出版社	色彩検定協会	
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				78 h		
4	6 ↳ 7	導入 色のはたらき				4		
5	10 ↳ 23	光と色				8		
6	32 ↳ 38	色の表示				8		
7	39 ↳ 48	色の表示				8		
8	24 ↳ 30	混色				4		
9	50 ↳ 57	色彩心理				6	9／1 ～ 9／4	
10	58 ↳ 68	色彩心理				6		
11	70 ↳ 91	色彩調和				8		
12	92 ↳ 102	色彩調和				4		
1	104 ↳ 108	配色イメージ				8		
2	110 ↳ 126	ファッションインテリア				8	2／2 ～ 2／5	
3		まとめ				6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	2年
科目名	情報課題研究	単位数	2	教科書	30時間でマスターExcel2016	出版社	実教出版

月	指 導 内 容		指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	78 h		
4	4 ～ 21	1章 Excelの基礎知識	4		
5	22 ～ 47	2章 Excel入門	8		
6	48 ～ 73	3章 ワークシートの活用(1)	8		
7	74 ～ 93	4章 ワークシートの活用(2)	8		
8	94 ～ 103	4章 ワークシートの活用(2)	4		
9	104 ～ 123	5章 グラフ(1)	6	9/1 ～ 9/4	
10	124 ～ 145	6章 グラフ(2)	6		
11	146 ～ 168	7章 データベース	8		
12	169 ～ 179	7章 データベース	4		
1	180 ～ 193	8章 Excelの応用	8		
2	194 ～ 211	8章 Excelの応用	8	2/2 ～ 2/5	
3	212 ～ 229	8章 Excelの応用	6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	2年
科目名	構成	単位数	2	教科書		出版社	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4		道具の解説及び取り扱い指導 まんが基本処理(フリーハンド/曲線)(直線定規/スピード線) (フラッシュ効果/集中線)(スクリーントーン/削り処理)			4		
5		コマまんが概論(一コマまんが制作)(四コマまんが制作)及び ストーリーマンガの起承転結とネーム作成方法の指導 タブロイド版新聞掲載用、原案つき一コマ/四コマまんが制作の指導			8		
6		まんが甲子園「予選」出展作品製作の指導 マンガ文化ルネッサンス展「コマまんが文門」出展作品製作の指導			8		
7		まんが甲子園「予選」出展作品製作の指導 マンガ文化ルネッサンス展「コマまんが文門」出展作品製作の指導			8		
8		まんが甲子園「予選」出展作品製作の指導 マンガ文化ルネッサンス展「コマまんが文門」出展作品製作の指導			4		
9		原案付き8Pショートストーリーまんがネーム制作 (名作落語/猫の皿)			6		
10		原案付き8Pショートストーリーまんがネーム制作 (名作落語/猫の皿)			6		
11		原案付き8Pショートストーリーまんがネーム制作 (名作落語/猫の皿)			8		
12		原案付き8Pショートストーリーまんがネーム制作 (名作落語/猫の皿)			4		
1		原案付き8Pショートストーリーまんが制作 (昔話分福茶釜のコミカライズ)			8		
2		原案付き8Pショートストーリーまんが制作 (昔話分福茶釜のコミカライズ)			8		
3		原案付き8Pショートストーリーまんが制作 (昔話分福茶釜のコミカライズ)			6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	2年
科目名	ビジュアルデザイン	単位数	2	教科書		出版社	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4		漫画キャラクター検定4級過去問			4		
5		漫画キャラクター検定4級過去問			8		
6		漫画キャラクター検定4級過去問			8		
7		漫画キャラクター検定4級過去問			8		
8		漫画キャラクター検定3級過去問			4		
9		漫画キャラクター検定3級過去問			6		
10		漫画キャラクター検定3級過去問			6		
11		漫画キャラクター検定3級過去問			8		
12		漫画キャラクター検定準2級過去問			4		
1		漫画キャラクター検定準2級過去問			8		
2		漫画キャラクター検定準2級過去問			8		
3		漫画キャラクター検定準2級過去問			6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	2年
科目名	ビジネスコミュニケーション	単位数	1	教科書		出版社	

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		39 h		
4	68～69 70～71	32 冠婚葬祭と贈答のマナー 33 慶事のマナー①		2		
5	72～73 74～77 78～79	34 慶事のマナー② 35 弔事のマナー① ～ 36 弔事のマナー② 理解度チェック		4		
6	80～81 88～89	37 ビジネスコミュニケーションの基本 41 苦情対応 定期試験対応		4		
7	96～103	45 ビジネス文書①～48 ビジネス文書④		4		
8	104～109	49 ビジネス文書⑤～50 ビジネス文書⑦		2	9／1 ～ 9／4	
9	110～113	52 仕事の進め方①～53 仕事の進め方② 定期試験対策		3		
10	122～123 124～125 130～131	58 観光客と外国人に対するマナー 理解度チェック 61 企業の社会的責任		3		
11	134～135 136～137 138～141	63 福利厚生 64 雇用に関する法令 65 給与①～66 給与②		4		
12	142～143 144～145	理解度チェック 67 働き始めるまでの流れ		2		
1	150～153 154～157	70 応募 ～ 71 応募から選考まで 72 面接試験のマナー① ～ 73 面接試験のマナー②		4	2／2 ～ 2／5	
2	158～159 162～163 164～165	74 面接試験の対策 76 内定から入社 理解度チェック		4		
3	168～169 170～171 172～173	78 学校推薦型選抜と総合型選抜 79 秘書の仕事 80 応対ロールプレイング		3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	2 年
科目名	ビジネス基礎	単位数	2	教科書	ビジネス基礎	出版社	実教出版

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		78 h		
4	36 ～ 37	ビジネスとコミュニケーション 1コミュニケーション		4		
5	38 ～ 51	2ビジネスマナー		8		
6	52 ～ 57	3情報の入手と活用		8		
7	58 ～ 64	経済と流通の基礎 1. 経済のしくみとビジネス		8		
8	65 ～ 77	経済と流通の基礎 2. 経済活動と流通		4		
9		前期試験対策		6	9／1 ～ 9／4	
10	78 ～ 102	さまざまなビジネス 1. ビジネスの種類 3. 卸売業	2. 小売業 4. 物流業	6		
11	103 ～ 113	5. 金融業 6. 情報通信業		8		
12	104 ～ 113	企業活動の基礎 1. ビジネスと企業 2. マーケティングの重要性		4		
1	116 ～ 125	3. 資金調達 4. 財務諸表の役割		8		
2		学年末試験対策		8	2／2 ～ 2／5	
3	126 ～ 138	5. 企業活動と税 6. 雇用		6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	2 年	
科目名	服飾文化	単位数	2	教科書	ファッション販売3	出版社	日本ファッション教育復興協会	
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				78 h		
4	8 ～ 19	ファッション販売知識				4		
5	20 ～ 31	ファッション販売技術				8		
6	32 ～ 51	購買心理の理解 包装 商品知識 (アイテムの知識)				8		
7	52 ～ 81	商品知識 (アイテムの知識) (インナーウェアの知識)				8		
8	82 ～ 101	商品知識 (服飾雑貨) (素材の種類と加工)				4		
9	102 ～ 117	商品知識 (シルエットの知識) (衣類の構成とディティール)				6	9／1 ～ 9／4	
10	118 ～ 135	商品知識 (柄の種類と特徴) (色彩と配色の知識)				6		
11	136 ～ 151	商品知識 (サイズの知識) (商品の品質管理) (副資材の種類)				8		
12	152 ～ 173	売り場づくり				4		
1	174 ～ 197	マーケティング				8		
2	198 ～ 213	販売スタッフの業務				8	2／2 ～ 2／5	
3		まとめ				6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	2 年	
科目名	芸術課題研究	単位数	2	教科書	色彩検定公式テキスト	出版社	色彩検定協会	
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				78 h		
4	6 ↳ 7	導入 色のはたらき				4		
5	10 ↳ 23	光と色				8		
6	32 ↳ 38	色の表示				8		
7	39 ↳ 48	色の表示				8		
8	24 ↳ 30	混色				4		
9	50 ↳ 57	色彩心理				6	9／1 ～ 9／4	
10	58 ↳ 68	色彩心理				6		
11	70 ↳ 91	色彩調和				8		
12	92 ↳ 102	色彩調和				4		
1	104 ↳ 108	配色イメージ				8		
2	110 ↳ 126	ファッションインテリア				8	2／2 ～ 2／5	
3		まとめ				6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校									
学 科	普通科			コース	ファッションクリエイターコース			学年・年次	2 年	
科目名	総合実習1		単位数	2	教科書				出版社	
月	指 導 内 容							指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容					78 h			
4		ポニーテール					4			
5		ポニーテール					8			
6		ツインテール					8			
7		ツインテール					8			
8		ホットカーラー(毛先)					4			
9		ホットカーラー(毛先)					6			
10		ブロッキング					6			
11		ブロッキング					8			
12		ホットカーラー(全頭)					4			
1		三つ編み(表)					8			
2		三つ編み込み(表)					8			
3		まとめ					6			

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校					
学 科	普通科	コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	2 年
科目名	総合実習2	単位数	2	教科書	日本メイクアップ技術検定試験公式テキスト	出版社 一般社団法人JMA

月	指 導 内 容		指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	78 h		
4	3 5 7	試験要項 3級試験内容	4		
5	12 38	メイクアップの前に (メイクアップの効果／道具の手入れ／化粧品定義)	8		
6	39 59	メイクアップの前に (皮膚・肌の知識／色彩／事前準備)	8		
7	62 72	スキンケアテクニック (ポイントメイククレンジング)	8		
8	73 78	スキンケアテクニック (クレンジング)	4		
9	79 91	スキンケアテクニック (化粧水／乳液・美容液)	6		
10	94 101	基本のベースメイクテクニック (メイクアップベース／コントロールカラー)	6		
11	102 109	基本のベースメイクテクニック (ファンデーション／コンシーラー／フェイスパウダー)	8		
12	110	基本のベースメイクテクニック (ベースメイクの仕上がりの確認)	4		
1	112 117	チーク ハイライト・ローライト	8		
2		3級検定対策	8		
3		3級検定対策	6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	2 年
科目名	総合実習	単位数	1	教科書		出版社	

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		39 h		
4	68～69 70～71	32 冠婚葬祭と贈答のマナー 33 慶事のマナー①		2		
5	72～73 74～77 78～79	34 慶事のマナー② 35 弔事のマナー① ～ 36 弔事のマナー② 理解度チェック		4		
6	80～81 88～89	37 ビジネスコミュニケーションの基本 41 苦情対応 定期試験対応		4		
7	96～103	45 ビジネス文書①～48 ビジネス文書④		4		
8	104～109	49 ビジネス文書⑤～50 ビジネス文書⑦		2	9／1 ～ 9／4	
9	110～113	52 仕事の進め方①～53 仕事の進め方② 定期試験対策		3		
10	122～123 124～125 130～131	58 観光客と外国人に対するマナー 理解度チェック 61 企業の社会的責任		3		
11	134～135 136～137 138～141	63 福利厚生 64 雇用に関する法令 65 給与①～66 給与②		4		
12	142～143 144～145	理解度チェック 67 働き始めるまでの流れ		2		
1	150～153 154～157	70 応募 ～ 71 応募から選考まで 72 面接試験のマナー① ～ 73 面接試験のマナー②		4	2／2 ～ 2／5	
2	158～159 162～163 164～165	74 面接試験の対策 76 内定から入社 理解度チェック		4		
3	168～169 170～171 172～173	78 学校推薦型選抜と総合型選抜 79 秘書の仕事 80 応対ロールプレイング		3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	2年
科目名	保育基礎	単位数	2	教科書	保育基礎	出版社	実教出版
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			74 h		
4		1章 子どもの保育 1 保育の意義 2 保育の方法			6		
5		3 保育の環境 2章 子どもの発達 1 子どもの発達の特性 2 子どものからだの発達			8		
6		3 子どもの心の発達			8		
7		3章 子どもの生活 1 子どもの生活と養護			6		
8		2 生活習慣の形成 3 健康管理と事故防止			4		
9		4章 子どもの文化 1 子どもの文化の意義と支える場			6		保育検定
10		2 子どもの遊びと表現活動			8		
11		5章 子どもの福祉 1 子ども観			8		
12		↓			2		
1		2 子どもの福祉			8		保育検定
2		3 子育て支援			6		
3		まとめ			4		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	2年	
科目名	芸術課題研究	単位数	2	教科書	① 標準バイエル・ピアノ教則本 併用曲付・紙鍵盤付 ② こどものうた200	出版社	① 全音楽譜出版社 ② チャイルド本社	
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				74 h		
4	歌唱 該当ページ バイエル 12～18	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の練習				6		
5	歌唱 該当ページ バイエル 12～18	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の練習				8		
6	歌唱 該当ページ バイエル 12～18	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の練習				8		
7	歌唱 該当ページ バイエル 19～25	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の練習				6		
8	歌唱 該当ページ バイエル 19～25	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の練習				4		
9	歌唱 該当ページ バイエル 19～25	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の練習				6		保育技術 検定
10	歌唱 該当ページ バイエル 26～31	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:3級に向けての練習				8		
11	歌唱 該当ページ バイエル 26～31	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:3級に向けての練習				8		
12	歌唱 該当ページ バイエル 26～31	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:3級に向けての練習				2		
1	歌唱 該当ページ バイエル 32～34	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:3級に向けての練習				8		
2	歌唱 該当ページ バイエル 32～34	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:3級に向けての練習				6		保育技術 検定
3	歌唱 該当ページ バイエル 32～34	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:3級に向けての練習				4		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	2年	
科目名	家庭課題研究	単位数	2	教科書	折り紙の手引き (保育技術検定 造形表現技術)	出版社	ナツメ社	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容			74 h			
4		保育技術検定 造形4級に向けて				6		
5						8		
6		↓				8		
7		言語表現技術4級に向けて 表現技法(スクラッチ・スパッタリング・マーブリングなど)を使用した造形遊びの展開				6		保育検定
8						4		
9						6		保育検定
10		↓				8		
11		家庭看護技術4級に向けて				8		
12						2		
1		↓				8		保育検定
2		児童文化財の制作・発表(ペープサート・手作り絵本など)				6		
3		↓				4		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	2年
科目名	社会福祉基礎	単位数	2	教科書	介護職員初任者研修テキスト1	出版社	中央法規
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			74 h		
4	2 ～ 43	第1章 職務の理解 ↓			6		
5	44 ～ 82	第2章 介護における尊厳の保持・自立支援 ↓			8		
6	84 ～ 133	第3章 介護の基本 ↓			8		
7		↓			6		
8	136 ～ 210	第4章 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 ↓			4		
9	216 ～ 262	第5章 介護におけるコミュニケーション技術 ↓			6	9／1 ～ 9／4	
10		↓			8		
11	266 ～ 326	第6章 老化の理解 ↓			8		
12	332 ～ 380	第7章 認知症の理解 ↓			2		
1		↓			8		
2	384 ～ 442	第8章 障害の理解 ↓			6	2／2 ～ 2／5	
3		↓			4		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	2年
科目名	介護演習	単位数	2	教科書	介護職員初任者研修テキスト1	出版社	中央法規
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			74 h		
4	2 ～ 43	第1章 職務の理解 ↓			6		
5	44 ～ 82	第2章 介護における尊厳の保持・自立支援 ↓			8		
6	84 ～ 133	第3章 介護の基本 ↓			8		
7		↓			6		
8	136 ～ 210	第4章 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 ↓			4		
9	216 ～ 262	第5章 介護におけるコミュニケーション技術 ↓			6		
10		↓			8		
11	266 ～ 326	第6章 老化の理解 ↓			8		
12	332 ～ 380	第7章 認知症の理解 ↓			2		
1		↓			8		
2	384 ～ 442	第8章 障害の理解 ↓			6		
3		↓			4		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	2年
科目名	接遇	単位数	1	教科書	ステップアップ日本語講座 初級	出版社	東京書籍
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			39 h		
4	1 ～ 5	導入・過去問題配布(3・4級) 日本語検定について説明			2		
5	6 ～ 21	敬語〈尊敬語・謙譲語・丁寧語〉要点 4級過去問題演習(別プリント)			4		
6	40 ～ 63	文法(指示語・接続後・助詞・助動詞)要点 過去問題演習			4		
7	64 ～ 79	語彙・言葉の意味 要点 過去問題演習			4		
8		前期末試験について 過去問題演習			2		
9	80 ～ 93	表記・漢字 過去問題演習			3	9／1 ～ 9／4	
10	80 ～ 93	表記・漢字(続き) 過去問題演習			3		
11	94 ～ 95	過去問題演習 総合問題 ＜検定＞ 日本語検定 〈4級〉			4		
12	96 ～ 97	品詞分類表・用言活用表 過去問題演習			2		
1		学年末試験対策 過去問題演習			4		
2		学年末試験対策 3級 過去問題配布・演習 (別プリント)			4	2／2 ～ 2／5	
3		年間まとめ 3級 過去問題演習			3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	2年
科目名	ビジネスコミュニケーション	単位数	1	教科書		出版社	

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		39 h		
4	68～69 70～71	32 冠婚葬祭と贈答のマナー 33 慶事のマナー①		2		
5	72～73 74～77 78～79	34 慶事のマナー② 35 弔事のマナー① ～ 36 弔事のマナー② 理解度チェック		4		
6	80～81 88～89	37 ビジネスコミュニケーションの基本 41 苦情対応 定期試験対応		4		
7	96～103	45 ビジネス文書①～48 ビジネス文書④		4		
8	104～109	49 ビジネス文書⑤～50 ビジネス文書⑦		2	9／1 ～ 9／4	
9	110～113	52 仕事の進め方①～53 仕事の進め方② 定期試験対策		3		
10	122～123 124～125 130～131	58 観光客と外国人に対するマナー 理解度チェック 61 企業の社会的責任		3		
11	134～135 136～137 138～141	63 福利厚生 64 雇用に関する法令 65 給与①～66 給与②		4		
12	142～143 144～145	理解度チェック 67 働き始めるまでの流れ		2		
1	150～153 154～157	70 応募 ～ 71 応募から選考まで 72 面接試験のマナー① ～ 73 面接試験のマナー②		4	2／2 ～ 2／5	
2	158～159 162～163 164～165	74 面接試験の対策 76 内定から入社 理解度チェック		4		
3	168～169 170～171 172～173	78 学校推薦型選抜と総合型選抜 79 秘書の仕事 80 応対ロールプレイング		3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ペット総合コース		学年・年次	2 年
科目名	ビジネス基礎	単位数	2	教科書	ビジネス基礎	出版社	実教出版

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		78 h		
4	36 ～ 37	ビジネスとコミュニケーション 1コミュニケーション		4		
5	38 ～ 51	2ビジネスマナー		8		
6	52 ～ 57	3情報の入手と活用		8		
7	58 ～ 64	経済と流通の基礎 1. 経済のしくみとビジネス		8		
8	65 ～ 77	経済と流通の基礎 2. 経済活動と流通		4		
9		前期試験対策		6	9/1 ～ 9/4	
10	78 ～ 102	さまざまなビジネス 1. ビジネスの種類 3. 卸売業	2. 小売業 4. 物流業	6		
11	103 ～ 113	5. 金融業 6. 情報通信業		8		
12	104 ～ 113	企業活動の基礎 1. ビジネスと企業 2. マーケティングの重要性		4		
1	116 ～ 125	3. 資金調達 4. 財務諸表の役割		8		
2		学年末試験対策		8	2/2 ～ 2/5	
3	126 ～ 138	5. 企業活動と税 6. 雇用		6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ペット総合 コース		学年・年次	2年
科目名	情報処理	単位数	2	教科書	情報処理技能検定試験ワープロ・表計算	出版社	日本情報処理検定協会
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4		書式設定 タッチタイピングをマスターする			2		
5		速度 文書作成			4		
6		日本情報処理検定過去問(ワープロ)模擬問題4級 1～2 速度 文書作成			4		
7		日本情報処理検定過去問(ワープロ)模擬問題4級 3～4 速度 文書作成			4		
8		日本情報処理検定過去問(ワープロ)模擬問題3級 1～2 速度 文書作成			2		
9		日本情報処理検定過去問(ワープロ)模擬問題3級 3～4 速度 文書作成 日本情報処理検定過去問(ワープロ)まとめ			3	9/1 ～	
10		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 4級 1～2			3		情報処理検定 (ワープロ)
11		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 4級 3～4			4		
12		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 4級 5			2		
1		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 3級 1～2			4		
2		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 3級 3～4			4	2/2 ～ 2/5	情報処理検定 (Excel)
3		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 3級 5～6 日本情報処理検定過去問(表計算)まとめ			3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ペット総合コース		学年・年次	2 年
科目名	商業課題研究	単位数	1	教科書	ペット社会学・ペット経営学・動物看護学	出版社	日本ペットビジネス協会
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			39 h		
4	3 ～ 56	ペットビジネス			2		
5	57 ～ 69	動物病院			4		
6	70 ～ 79	ショップ経営と経理			4		
7		過去問題			4		
8		過去問題			2		
9	80 ～ 89	生体販売とトラブル			3	9／1 ～ 9／4	
10		過去問題			3		
11	90 ～ 106	ペットビジネスとインターネット			4		
12	107 ～ 116	ペット共生住宅			2		
1	117 ～ 122	ドックショーについて			4		
2	123 ～ 137	犬の検疫 ペットフード			4	2／2 ～ 2／5	
3		模擬試験			3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校								
学 科	普通科		コース	ペット総合コース		学年・年次	2 年		
科目名	動物訓練実習	単位数	3	教科書	トレーニング学	出版社	日本ペットビジネス協会		
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考		
	ページ	項 目・内 容			117 h				
4		導入・説明 器具・説明				6			
5		ドッグトレーニング実習				12			
6							12		
7							12		
8							6		
9							9	9／1 ～ 9／4	
10							9		
11							12		
12							6		
1							12		
2			↓				12	2／2 ～ 2／5	
3		検定対策				9			

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	ペット総合コース		学年・年次	2 年	
科目名	動物美容実習	単位数	2	教科書	ペット美容学	出版社	日本ペットビジネス協会	
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				78 h		
4		導入・説明 器具・説明				4		
5		グルーミング実習				8		
6						8		
7						8		
8						4		
9						6	9／1 ～ 9／4	
10						6		
11						8		
12						4		
1						8		
2						8	2／2 ～ 2／5	
3		検定対策				6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	全コース共通		学年・年次	2 年
科目名	総合実習	単位数	1	教科書	ビジネス基礎	出版社	なし

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		39 h		
4	68～69 70～71	32 冠婚葬祭と贈答のマナー 33 慶事のマナー①		2		
5	72～73 74～77 78～79	34 慶事のマナー② 35 弔事のマナー① ～ 36 弔事のマナー② 理解度チェック		4		
6	80～81 88～89	37 ビジネスコミュニケーションの基本 41 苦情対応 定期試験対応		4		
7	96～103	45 ビジネス文書①～48 ビジネス文書④		4		
8	104～109	49 ビジネス文書⑤～50 ビジネス文書⑦		2	9／1 ～ 9／4	
9	110～113	52 仕事の進め方①～53 仕事の進め方② 定期試験対策		3		
10	122～123 124～125 130～131	58 観光客と外国人に対するマナー 理解度チェック 61 企業の社会的責任		3		
11	134～135 136～137 138～141	63 福利厚生 64 雇用に関する法令 65 給与①～66 給与②		4		
12	142～143 144～145	理解度チェック 67 働き始めるまでの流れ		2		
1	150～153 154～157	70 応募 ～ 71 応募から選考まで 72 面接試験のマナー① ～ 73 面接試験のマナー②		4	2／2 ～ 2／5	
2	158～159 162～163 164～165	74 面接試験の対策 76 内定から入社 理解度チェック		4		
3	168～169 170～171 172～173	78 学校推薦型選抜と総合型選抜 79 秘書の仕事 80 応対ロールプレイング		3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	2年
科目名	総合実践	単位数	1	教科書		出版社	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			39 h		
4		商品代金の計算・割合の計算			2		
5		帳簿の種類			4		
6		伝票計算(入金伝票・出金伝票)			4		
7		主要簿と仕訳帳			4		
8		総勘定元帳			2		
9		補助簿の作成(仕入帳・売上帳)			3	9／1 ～ 9／4	
10		商品売買に関する計算(売上原価の計算・売上総利益・純売上高)			3		
11		商品売買に関する計算(仕入原価の計算・定価と利益額の計算)			4		
12		利息の計算・借入日数計算			2		
1		利息の計算・借入日数計算			4		計算実務検定
2		利息の計算(単利法)			4	2／2 ～ 2／5	
3		総合問題			3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	2年
科目名	情報処理	単位数	2	教科書	情報処理技能検定試験ワープロ・表計算	出版社	日本情報処理検定協会
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4		書式設定 タッチタイピングをマスターする			2		
5		速度 文書作成			4		
6		日本情報処理検定過去問(ワープロ)模擬問題4級 1～2 速度 文書作成			4		
7		日本情報処理検定過去問(ワープロ)模擬問題4級 3～4 速度 文書作成			4		
8		日本情報処理検定過去問(ワープロ)模擬問題3級 1～2 速度 文書作成			2		
9		日本情報処理検定過去問(ワープロ)模擬問題3級 3～4 速度 文書作成 日本情報処理検定過去問(ワープロ)まとめ			3	9/1 ～	
10		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 4級 1～2			3		情報処理検定 (ワープロ)
11		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 4級 3～4			4		
12		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 4級 5			2		
1		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 3級 1～2			4		
2		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 3級 3～4			4	2/2 ～ 2/5	情報処理検定 (Excel)
3		日本情報処理検定過去問(表計算)模擬問題 3級 5～6 日本情報処理検定過去問(表計算)まとめ			3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	2年
科目名	数学課題研究	単位数	2	教科書	高校の数学Ⅰ・Aが1冊でしっかりわかる本	出版社	かんき出版
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4	8～11	第1編 PART1 数と式 1 数式とは 2 数式の足し算と引き算			4		
5	12～17	3 数式のかけ算① 4 数式のかけ算② 5 式の展開を工夫する			8		
6	18～25	6 因数分解とは① 7 因数分解とは② 8 たすきがけを使う因数分解			8		
7	26～31	9 さまざまな因数分解 10 実数とは 11 分数と少数			8		
8	32～35	12 平方根の計算 13 不等式とは			4		
9	36～39	14 1次不等式の解き方 15 連立方程式の解き方			6	9／1 ～ 9／4	
10	40～43	PART2 集合と命題 1 集合とは 2 さまざまな集合①			6		
11	44～49	3 さまざまな集合② 4 命題とは 5 必要条件と十分条件			8		
12	50～53	6 「pかつq」と「pまたはq」の否定 7 逆・裏・対偶			4		
1	54～57	PART3 集合と命題 1 関数とは 2 2次関数のグラフ① 3 2次関数のグラフ②			8		
2		まとめ			8	2／2 ～ 2／5	
3		1年間の復習			6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	2年
科目名	商業課題研究	単位数	2	教科書	電卓計算 直前模試4級・3級・2級	出版社	英光社
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			78 h		
4		電卓計算能力検定 4級模擬試験1回目～3回目			4		
5		電卓計算能力検定 4級模擬試験4回目～8回目			8		
6		電卓計算能力検定 4級模擬試験9回目～13回目			8		
7		電卓計算能力検定 4級模擬試験14回目～15回目			8		電卓検定
8		電卓計算能力検定 3級模擬試験1回目			4		
9		電卓計算能力検定 3級模擬試験2回目～5回目			6	9／1 ～ 9／4	
10		電卓計算能力検定 3級模擬試験6回目～15回目			6		電卓検定
11		電卓計算能力検定 2級模擬試験1回目～5回目			8		
12		電卓計算能力検定 2級模擬試験6回目～8回目			4		電卓検定
1		電卓計算能力検定 2級模擬試験9回目～11回目			8		
2		電卓計算能力検定 2級模擬試験12回目～15回目			8	2／2 ～ 2／5	電卓検定
3		電卓計算能力検定 1級模擬試験1回目			6		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	2年	
科目名	簿記	単位数	1	教科書	新簿記 新訂版	出版社	実教出版	
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				39 h		
4	8～18	第1章 簿記の基礎 第2章 資産・負債・資本と貸借対照表				2		
5	23～26	第3章 収益・費用と損益計算書				4		
6	28～35	第4章 取引と勘定				4		
7	28～35	第4章 取引と勘定				4		
8	38～39	第5章 仕訳と転記				2		
9	43～46	第6章 仕訳帳と総勘定元帳				3	9／1 ～ 9／4	
10	51～52	第7章 試算表				3		
11	57～60	第8章 精算表				4		
12	57～60	第8章 精算表				2		
1	62～72	第9章 決算				4		
2	168～179	第9章 決算				4	2／2 ～ 2／5	簿記検定
3	75	総合問題				3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合ビジネスコース		学年・年次	2 年
科目名	接遇	単位数	1	教科書	秘書検定3級 実問題集	出版社	早稲田教育出版

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		39 h		
4	126 ～ 127	導入、秘書検定について 第1章 必要とされる資質 1,2 第1章 必要とされる資質 3		2		
5	128 ～ 135	第1章 必要とされる資質 4 第1章 必要とされる資質 5 第1章 必要とされる資質 復習テスト 第2章 職務知識 1,2		4		
6	136 ～ 150	第2章 職務知識 3,4 第2章 職務知識 5,6 第2章 職務知識 復習テスト 第3章 一般知識 第3章 一般知識 復習テスト		4		
7	152 ～ 158	第4章 マナー・接遇 1 第4章 マナー・接遇 2 第4章 マナー・接遇 3,4		4		
8	159 ～ 161	第4章 マナー・接遇 5,6 第4章 マナー・接遇 復習テスト		2		
9	162 ～ 166	第4章 マナー・接遇 7,8 第4章 マナー・接遇 9,10 第4章 マナー・接遇 復習テスト		3	9／1 ～ 9／4	
10	168 ～ 177	第5章 技能 1,2 第5章 技能 3,4 第5章 技能 5,6 第5章 技能 7,8		3		
11	178 ～ 185	第5章 技能 9～11 第5章 技能 復習テスト 全章 おさらい 過去問対策		4		11／14 秘書検定受 験
12		全章 おさらい 全章 おさらい		2		
1		全章 おさらい 過去問対策 過去問対策		4		
2		全章 おさらい 過去問対策 過去問対策		4	2／2 ～ 2／5	
3		全章 おさらい		3		

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	2年
科目名	ビジネスコミュニケーション	単位数	1	教科書		出版社	

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		39 h		
4	68～69 70～71	32 冠婚葬祭と贈答のマナー 33 慶事のマナー①		2		
5	72～73 74～77 78～79	34 慶事のマナー② 35 弔事のマナー① ～ 36 弔事のマナー② 理解度チェック		4		
6	80～81 88～89	37 ビジネスコミュニケーションの基本 41 苦情対応 定期試験対応		4		
7	96～103	45 ビジネス文書①～48 ビジネス文書④		4		
8	104～109	49 ビジネス文書⑤～50 ビジネス文書⑦		2	9／1 ～ 9／4	
9	110～113	52 仕事の進め方①～53 仕事の進め方② 定期試験対策		3		
10	122～123 124～125 130～131	58 観光客と外国人に対するマナー 理解度チェック 61 企業の社会的責任		3		
11	134～135 136～137 138～141	63 福利厚生 64 雇用に関する法令 65 給与①～66 給与②		4		
12	142～143 144～145	理解度チェック 67 働き始めるまでの流れ		2		
1	150～153 154～157	70 応募 ～ 71 応募から選考まで 72 面接試験のマナー① ～ 73 面接試験のマナー②		4	2／2 ～ 2／5	
2	158～159 162～163 164～165	74 面接試験の対策 76 内定から入社 理解度チェック		4		
3	168～169 170～171 172～173	78 学校推薦型選抜と総合型選抜 79 秘書の仕事 80 応対ロールプレイング		3		

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校					
学 科	普通科	コース	総合ビジネス コース		学年・年次	2年
科目名	総合教養	単位数	1	教科書	サービス接客検定 実問題集	出版社 早稲田教育出版

月	指 導 内 容		指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	39 h		
4	3～11	サービス接客実務検定の受け方・検定の概要	2		
5	12～23	サービススタッフの資質・(1)必要とされる要件	4		
6	24～39	サービススタッフの資質・(2)従業要件	4		
7	24～39	サービススタッフの資質・(2)従業要件	4		
8	40～54	専門知識(1)サービス知識	2		
9	40～54	専門知識(1)サービス知識	3	9/1 ～ 9/4	
10	55～65	専門知識(2)従業知識 実践問題	3		
11	62～73	一般知識(1)社会常識	4		
12	74～77	対人技能(1)人間関係	2		
1	78～88	対人技能(2)接客知識	4		
2	89～105	対人技能(3)話し方・(4)服装	4	2/2 ～ 2/5	サービス接客 検定
3	106～123	実務技能	3		

《留意事項》

2026年度

年間教育計画

所属	国際ＴＢＣ高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	3年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
地歴	歴史総合	2	2	増渕 典子			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
高等学校新歴史総合過去との対話つなぐ未来		第一学習者	なし	通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①②⑤⑥⑨⑫	面接時数	全実施時間数	7 2 時間	
	報告課題集				標準面接時数	2 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績 2 5 点・出席 5 0 点・授業態度 2 5 点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						
指導目標							
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動ができる。 ①近現代史の歴史を理解し、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 ②社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせて考察する力、構想する力、議論する力を養う。 ③課題を主体的に追究、解決しようとする態度、多面的・多角的な考察と深い理解ができるようになる。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考	
			回数	選択 番号	提出日			
4	4	第1部 歴史の扉 第2部 近現代の世界と日本 第1章 近代化と私たち 第1節 18世紀のアジアの繁栄	1	①	4月30日	↓		
5	8	第2節 産業革命と市民革命	2	②	5月15日			
6	8	第3節 イギリスの繁栄と国民国家の拡大	3	⑤	6月19日			
7	8	第4節 アジア諸国の変貌と日本の開国	4	⑥	7月17日			
8	4	第5節 帝国主義の発展						
9	6	定期試験対策						
10	6	第2章 国際秩序の変化や大衆化と私たち 第1節 第一次世界大戦と大衆社会	5	⑨	10月30日			
11	8	第2節 経済危機と第二次世界大戦	6	⑫	11月27日			
12	4	第3節 第二次世界大戦の戦後処理と新たな国際秩序の形成						
1	8	第3章 グローバル化と私たち 第1節 冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭 定期試験対策						
2	8	まとめ						
3								

《留意事項》

2026年度

年間教育計画

所属	国際ＴＢＣ高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通		学年・年次	3年
教 科	科 目	単位数		標準単位数		担当者		
数学	数学A	2		2		村上 雅弘		
教科書名		出版社		学習書		学習期間		
数学A Standard		東京書籍		なし		通年		
レポートの種類	一般レポート	選択レポート		①②③④⑪⑫		面接時数	全実施時間数 72 時間	
	報告課題集						標準面接時数 2 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法		試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%							
指導目標								
場合の数と確率や図形の性質が人間の活動の関連性を学び、より深く理解する能力と活用する能力を養う。								
①場合の数と確率の計算を理解し様々なケースに対応できる能力を培わせる。								
②図形の長さ、角度を求める能力を培わせる。								
③基本的な計算を数学的に解く能力を培わせる。								

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	■集合と要素 ■部分集合・共通部分・和集合 ■補集合とその性質 ■ド・モルガンの性質					
5	8	■集合の要素の個数	1	①	5月30日		
6	8	■個数の数え方 ■和の法則 ■積の法則 ■順列	2	②	6月30日	↑	
7	8	■円順列 ■重複順列 ■ nCr の性質 ■組分け	3	③	7月19日		
8	4	■試行と事象 ■事象の確率					
9	6	■積事象・和事象・排反事象 ■確率の基本性質				↓	前期末試験9/1～4
10	6	■確率の加法定理 ■和事象の確率 ■余事象とその確率 ■独立な試行の確率 ■反復試行の確率 ■条件付き確率と乗法定理	4	④	10月30日	↑	
11	8	■円周角の定理 ■円に内設する四角形 ■円と接線 ■接線と弦のつくる角	5	⑪	11月29日		学年末試験2/2～5
12	4	■方べきの定理 ■2つの円 ■基本の作図	6	⑫	12月5日	↓	
1	8	2章 整数の性質					
2	8	まとめ					
3							

《留意事項》

2026年度

年間教育計画

所属	国際ＴＢＣ高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通		学年・年次	３年
教 科	科 目	単位数	標準単位数		担当者			
理科	生物基礎	2	2		酒井 三十三			
教科書名		出版社	学習書		学習期間			
高等学校 新生物基礎		第一	なし		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	④⑤⑥⑪⑬⑰		面接時数	全実施時間数 70 時間		
	報告課題集					標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・授業態度25点・出席50点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。					
定期試験の評価割合	25%							
指導目標								
日常生活や社会との関りを図りながら生物や生物現象について理解を深め生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うことを目標とする。 ①生物の基本的な概念や原理・法則の理解を深める。 ②さまざまな資料を用いながら比較したりその原因を追及し、仮説を立てながら自然の事物・現象について考察をする。 ③学習した内容から現代から未来へと生命を尊重し、自然環境の保全に関わっていくために「今、できること」の行動力を養う。								

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	第1章 生物の特徴 第1節 生物の共通性 ① 生物にみられる共通性 ② 生物の共通性の由来 ③ 細胞構造の共通性				↑	
5	8	第2章 遺伝子とその働き 第1節 遺伝子情報とDNA ① 染色体・DNA・遺伝子 ② DNAの構造 ③ 選択番号④のレポート作成 ④ DNAの複製 ⑤ DNAの分配 ⑥ 選択番号⑤のレポート作成	1・2	④⑤	④ 5月15日 ⑤ 5月29日		
6	8	第2節 遺伝情報とタンパク質の合成 ⑦ タンパク質の構造と働き ⑧ 遺伝子の発現とタンパク質合成（1）（2） ⑨ 選択番号⑥のレポート作成 定期試験対策	3	⑥	6月15日		
7	8	第3章 ヒトのからだの調節 第2節 免疫 ① 病原体からからだを守るしくみ ② 自然免疫 ③ 獲得免疫のしくみと特徴					
8	4	④ 選択番号⑪のレポート作成 定期試験対策	4	⑪	8月24日		
9	6	⑤ 免疫と疾病 ⑥ 免疫と医療 ⑦ 選択レポート⑬のレポート作成	5	⑬	9月17日		前期末試験9/1～9/4
10	6	第4章 生物の多様性と生態系 第1節 植生と偏移 ① さまざまな植生 ② 植物と環境 ③ 植生の偏移と環境 ④ 植生の破壊と偏移 ⑤ 偏移とバイオーム ⑥ 日本のバイオームと気候					
11	8	第2節 生態系とその保全 ① 生態系 ② 生物どうしの関係 ③ 生物どうしの関係と種の多様性 ④ 選択番号⑰のレポート作成	6	⑰	11月27日		
12	4	⑤ 生態系のバランスと攪乱 ⑥ 人間活動による生物の持ち込み					
1	8	定期試験対策 まとめ①				↓	学年末試験1/12～1/15
2	8	まとめ②					
3		まとめ③					

《留意事項》

2026年度

年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	3年
教科	科目	単位数	標準単位数		担当者		
保健体育	体育	3	3		坪山 貴幸		
教科書名		出版社	学習書		学習期間		
現代高等保健体育		大修館			通年		
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	④⑤⑥		面接時数	全実施時間数 108時間	
	報告課題集					標準面接時数 10時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	技能25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						
指導目標							
生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、計画的に実践に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 ① 各種目別に運動の技能を理解し、実践する能力を身につける。 ② 集団競技において状況に応じて状況判断し、自己の技術を発揮できる能力を身につける。 ③ 各種運動への理解する姿勢と他者との協調する能力を身につける。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	導入・授業内容説明 集団行動 スポーツテスト					
5	12	スポーツテスト サッカー ソフトバレー					
6	12	サッカー ソフトバレー スポーツにおける技能と体力 スポーツにおける技術と技能	1	④	6月27日	↑ ↓	
7	12	サッカー ソフトバレー					
8	6	サッカー ソフトバレー					
9	9	陸上競技					
10	9	陸上競技					
11	12	陸上競技 球技大会					
12	6	陸上競技 技能の上達過程と練習 効果的な動きのメカニズム	2	⑤	12月5日	↑ ↓	
1	12	選択授業 球技(サッカー ソフトバレー バドミントン)					
2	12	選択授業 球技(サッカー ソフトバレー バドミントン)					
3	108						

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	3年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	郡司 理			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
All Aboard! English CommunicationⅠ		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①・⑬・②・③・④・⑤	面接時数	全実施時間数	72 時間	
	報告課題集				標準面接時数	2 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						

指導目標

言語活動の基礎となる文法の知識や語彙力を身につけ、英語で積極的にコミュニケーションをとることができるようになることを目標とする。
①4領域の言語活動(聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと)に慣れ親しむ。
②基礎的、基本的な学習内容の定着を図りながら、実生活で起きている出来事を情報収集し、分析、表現ができる。
③日常的な話題について、英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	Introduction				↑	
5	8	Lesson 1 A Colorful Island					
6	8	Lesson 1 A Colorful Island	1,2	①⑬	6月5日		
7	8	Lesson 2 With the Beatles					
8	4	Lesson 2 With the Beatles	3	②	7月25日	↓	
9	6	Lesson 3 Wild Men					前期末 9/1～4
10	6	Lesson 3 Wild Men	4	③	10月6日	↑	
11	8	Lesson 4 Little Hero	5	④	12月2日		
12	4	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki	6	⑤	1月25日	↓	
1	8	まとめ					学年末 1/12～ 15
2	8	まとめ					
3	6	まとめ					

2026年度 年間教育計画

所属	国際TBC高等専修学校	学科	普通科	コース	全コース共通	学年・年次	1年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	郡司 理			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
All Aboard! English CommunicationⅠ Revised		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	①・②・③・④・⑤・⑮	面接時数	全実施時間数	78 時間	
	報告課題集				標準面接時数	2 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績25点・出席50点・授業態度25点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	25%						

指導目標							
言語活動の基礎となる文法の知識や語彙力を身につけ、英語で積極的にコミュニケーションをとることができるようになることを目標とする。							
①4領域の言語活動(聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと)に慣れ親しむ。							
②基礎的、基本的な学習内容の定着を図りながら、実生活で起きている出来事を情報収集し、分析、表現ができる。							
③日常的な話題について、英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	Lesson1『Breakfast around the World』単語、本文、文法				↑	
5	8	Lesson1『Breakfast around the World』単語、本文、文法					
6	8	Lesson2『Australia's Cute Quokkas』単語、本文、文法	1	①	6月5日		
7	8	Lesson2『Australia's Cute Quokkas』単語、本文、文法	2	②	7月15日	↓	
8	4	Lesson3『Life with Spade』単語、本文、文法					
9	6	Lesson3『Life with Spade』単語、本文、文法					前期末 9/1～4
10	6	Lesson4『A Miracle Mirror』単語、本文、文法	3	③	10月6日	↑	
11	8	Lesson4『A Miracle Mirror』単語、本文、文法	4	④	11月20日		
12	4	Lesson5『A Dream Engine』単語、本文、文法					
1	8	Lesson5『A Dream Engine』単語、本文、文法	5,6	⑤⑮	1月20日	↓	
2	8	Lesson5『A Dream Engine』単語、本文、文法					学年末 2/2～5
3	6	まとめ					

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンスコース		学年・年次	3年
科目名	ネットワークシステム	単位数	3	教科書	ネットワークシステム	出版社	実教出版

月	指 導 内 容		指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	108 h		
4	6～13	第1章 ネットワークの基礎 1節 ネットワークシステムとは	6		
	14～19	2節 ネットワークを構成する要素			
5	20～27	3節 ネットワークアーキテクチャ	12		
	30～61	第2章 TCP／IPとインターネット 1節 TCP／IP			
6	62～73	2節 インターネット 1. インターネットの仕組み	12		
	74～81	2. サーバとプロトコル			
7	81～83	3. インターネットへの接続方法	12		
	84～86	4. インターネット関連知識			
8	88～91	第3章 ネットワークの構築 1節 ネットワークの分析 1. 業務の分析 ・前期期末試験対策	6		
9	92～99	2. トラフィックの分析	9	9／1 ～ 9／4	
	100～128	2節 ネットワークの設計			
10	100～135	第4章 ネットワークの運用と保守 1節 ネットワークの運用	9		
11	136～143	2節 ネットワークの保守	12		
	144～158	3節 ネットワークの安全対策			
12	160～167	第5章 データ通信関連技術 1節 データ通信の技術	6		
1	168～179	2節 関連技術	12	1／12 ～ 1／15	
	180～193	3節 ネットワーク関連法規 ・学年末試験対策			
2		・まとめ	12		
3					

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンス コース		学年・年次	3年
科目名	情報実習	単位数	3	教科書	Visual C++ 2017 パーフェクトマスター	出版社	秀和システム

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		108 h		
4	28～60	Chapter 1 VisualC++の概要と開発環境の準備		6		
5	62～108	Chapter 2 C++の基本		12		
6	110～140	Chapter 3 演算子の動き		12		
7	142～159	Chapter 4 制御構造 4.1 条件分岐構造		12		
8	160～176	4.2 繰り返し構造		6		
9	178～187 188～198	Chapter 5 配列の利用 5.1 配列 5.2 多次元配列		9		
10		・文化祭企画用のソフトウェア開発		9		
11	199～214 216～226	5.3 文字配列 Chapter 6 関数の利用 6.1 関数の作成と呼び出し		12		
12	227～234 235～239	6.2 関数プロトタイプ 6.3 インライン関数		6		
1	240～258	6.4 ローカル変数とグローバル変数		12		
2		・1年間のまとめ		12		
3						

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンスコース		学年・年次	3年
科目名	情報課題研究	単位数	4	教科書	改訂2版 J検情報活用1級・2級完全対策公式テキスト	出版社	日本能率協会マネジメントセンター

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		144 h		
4	64～107	●「情報活用試験1級」対策 問題1－① 第3部 情報と情報の利用		8		
5	110～143	●「情報活用試験1級」対策 問題1－② ●「情報活用試験1級」対策 問題2－① 第4部 パソコンを利用したシステム		16		
6		●「情報活用試験1級」対策 問題2－②		16		
7	146～192	●「情報活用試験1級」対策 問題3－① 第5部 ネットワークの利用		16		
8		●「情報活用試験1級」対策 問題3－②		8		
9	254～274	●「情報活用試験1級」対策 問題4－① 第7部 情報ネットワーク社会への対応		12	9／1 ～ 9／4	
10	276～295	●「情報活用試験1級」対策 問題4－② ●「情報活用試験1級」対策 問題5－① 第8部 情報モラル、情報セキュリティ		12		
11	194～251	●「情報活用試験1級」対策 問題5－② ●「情報活用試験1級」対策 問題6－① 第6部 アプリケーションソフトの利用と活用		16		
12		●「情報活用試験1級」対策 問題6－②		8		
1		●「情報活用試験1級」対策 過去問題演習－①		16	1／12 ～ 1／15	
2		●「情報活用試験1級」対策 過去問題演習－②		16		
3						

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	情報ライセンスコース		学年・年次	3年
科目名	コンテンツの制作と発信	単位数	3	教科書	スラスラわかるJavaScript	出版社	翔泳社
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			108 h		
4	1～19	第1章 基礎知識と準備			6		
5	21～52	第2章 HTML			12		
6	53～67 69～106	第3章 CSS 第4章 基本文法			12		
7	107～137	第5章 制御構文			12		
8	141～148	第6章 関数 6.1 関数～自作関数			6		
9	149～152 153～158 159～164	6.2 組み込み関数 6.3 変数のスコープ 6.4 関数の応用			9		
10	165～188 189～203	第7章 オブジェクトの基本 第8章 イベント			9		
11	205～226 227～249	第9章 ブラウザオブジェクト 第10章 DOM			12		
12	251～266	第11章 jQueryの基礎知識			6		
1	267～315	第12章 jQueryの文法			12		
2		・1年間のまとめ			12		
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	3年	
科目名	製図	単位数	2	教科書	製図	出版社	実教出版	
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				72 h		
4	2	第1章 製図の基礎				4		
	5	① 製図を学ぶにあたって						
	5	1 製図を学ぶにあたって						
5	6	② 製図用具				8		
	5	1 製図に用いる用具						
	17	2 製図用具の使い方						
6	6	3 製図用紙の大きさと尺度				8		
	5	③ 線						
	25	1 線の種類						
7	26	2 線の用法				8		
	5	④ 図面に用いる文字						
	29	1 図面に用いる文字						
8	30	⑤ 平面図形のかきかた				8		
	5	1 基礎的な図のかきかた						
	31	2 直線と円弧を用いた線のつなぎかた						
9	26	⑥ 立体を平面で表す方法				8		
	5	1 投影法						
	29	2 投影図の練習						
10	30	第5章 CAD製図				6	9/1 ～ 9/4	
	5	① CADシステム						
	217	1 CADシステムの概要						
11	212	2 CADシステムの構成				6		
	5	3 CADシステムに関する規格						
	217	実習						
12	212	実習				8		
	5	実習						
	217	実習						
1	212	実習				8	1/12 ～ 1/15	
	5	実習						
	217	実習						
2	212	実習				8		
	5	実習						
	217	実習						
3	212	実習				8		
	5	実習						
	217	実習						

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	3年
科目名	情報デザイン	単位数	2	教科書	キャラクターの「塗り」入門教室	出版社	SBクリエイティブ

月	指 導 内 容		指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	72 h		
4	1 5 16	Chapter1 CLIP STUDIO PAINT PROで塗りの準備 1-01 CLIP STUDIO PAINT PROについて 1-02 CLIP STUDIO PAINT PROの基本操作 1-03 レイヤーとマスクの基本操作	4		
5	17 5 37	Chapter2 アニメ塗りでキャラクターを塗る 2-01 アニメ塗りのキャラクターの準備 2-02 しっかりした下塗りをする 2-03 アニメ塗りでキャラクターを塗っていく	8		
6	38 5 61	2-04 表情を塗ってキャラクターを仕上げていく 2-05 背景を仕上げてイラストを完成する Chapter3 ブラシ塗りでキャラクターを塗る 3-01 ブラシ塗りのキャラクターの準備	8		
7	62 5 102	3-02 ブラシ塗りでキャラクターの肌を塗っていく 3-03 キャラクターの服を塗っていく 3-04 ブラシ塗りで表情を塗っていく 3-05 背景を塗って仕上げていく	8		
8	103 5 129	Chapter4 グリザイユ画法でキャラクターを塗る 4-01 グリザイユ塗りのキャラクターの準備 4-02 モノクロでキャラクターを塗っていく	4		
9	130 5 155	4-03 キャラクターに色をのせていく 4-04 背景を塗って仕上げていく Chapter5 モノクロ塗り+グラデーションマップで塗る 5-01 グラデーションマップの利用方法	6		
10	156 5 188	5-02 キャラクターの準備 5-03 グラデーションマップでキャラクターを塗る 5-04 背景を塗り、仕上げていく	6		
11		卒業作品制作	8		
12		卒業作品制作	4		
1		卒業作品制作	8		
2		まとめ	8		
3					

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	3年
科目名	コンテンツの制作と発信	単位数	3	教科書	10日でBlender4入門	出版社	株式会社インプレス
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			108 h		
4	30 ↳ 63	初級編 はじめてのモデリング 1日目 フライパンと目玉焼きを作ろう 2日目 棒アイスを作ろう			6		
5	64 ↳ 91	3日目 カップ&ソーサーを作ろう 4日目 テーブルと椅子を作ろう			12		
6	92 ↳ 125	5日目 ソファを作ろう 中級編 もっとモデリング 6日目 花と花瓶を作ろう			12		
7	126 ↳ 168	7日目 レトロゼリーを作ろう 8日目 クマのキャラクターを作ろう			12		
8		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			6		
9	169 ↳ 218	9日目 コンロを作ろう 総復習編 レベルアップモデリング 10日目 部屋を作ろう			9		
10		卒業作品制作			9		
11		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			12		
12		↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓			6		
1		↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓			12		
2		まとめ			12		
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	3年	
科目名	素描	単位数	2	教科書		出版社		
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				72 h		
4		ドローイングとクロッキー・デッサンについての解説 カッターと鉛筆の削り方と使い方の指導				4		
5		コピー用紙(上質紙)を使った明暗(コントラスト)の技法 モチーフ(対象物)を用いたクロッキー(短時間描写)の指導				8		
6		↓ ↓ ↓ ↓ ↓				8		
7		↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓				8		
8		↓ ↓ ↓ ↓ ↓				4		
9		黒画用紙に白鉛筆を用い明暗反転のクロッキーの指導				6		
10		↓ ↓ ↓ ↓ ↓				6		
11		↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓				8		
12		↓ ↓ ↓ ↓ ↓				4		
1		灰色画用紙に鉛筆と白鉛筆の両方を用い立体デッサンの指導				8		
2		まとめ				8		
3								

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	3年
科目名	構成	単位数	2	教科書		出版社	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			72 h		
4		原案付き8Pショートストーリーまんが制作 (昔話分福茶釜のコミカライズ)			4		
5		↓ ↓ ↓ ↓			8		
6		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			8		
7		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			8		
8		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			4		
9		まんがにおける背景パース技法の指導 まんがにおける背景自然物技法の指導 まんがにおける背景メカニック(車)技法の指導			6		
10		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			6		
11		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			8		
12		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			4		
1		まんがアシスタント概論及び背景総合技術の指導			8		
2		まとめ			8		
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	CG・まんが コース		学年・年次	3年
科目名	ビジュアルデザイン	単位数	2	教科書		出版社	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			72 h		
4		漫画キャラクター検定2級過去問			4		
5		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			8		
6		↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓			8		
7		↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓			8		
8		漫画キャラクター準1級過去問			4		
9		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			6		
10		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			6		
11		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			8		
12		漫画キャラクター1級過去問			4		
1		↓ ↓ ↓ ↓ ↓			8		
2		まとめ			8		
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校									
学 科	普通科			コース	ファッションクリエイターコース			学年・年次	3年	
科目名	服飾文化		単位数	2	教科書	ファッション販売3			出版社	日本ファッション教育復興協会
月	指 導 内 容							指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容						72 h		
4		3級検定対策						4		
5		3級検定対策						8		
6		3級検定対策						8		
7		3級検定対策						8		7／18 ファッション販 売検定受験
8	56 └ 57	造形知識 (スカート)						4		
9	58 └ 60	造形知識 (パンツ)						6		
10	52 └ 53	造形知識 (シャツ・ブラウス)						6		
11	61	造形知識 (ジャケット)						8		
12	61	造形知識 (ジャケット)						4		
1	73	造形知識 (子供服)						8		
2		まとめ						8		
3										

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校								
学 科	普通科		コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	3年		
科目名	ファッションコーディネート	単位数	2	教科書		出版社			
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容				72 h			
4		コーディネートの基礎知識					4		
5		デザイン画の基礎知識					8		
6		ミシンの基礎知識					8		
7		ファッションショーの企画作成					8		
8		ファッションショーのコーディネート・作品作成					4		
9		ファッションショーのコーディネート・作品作成					6		
10		ファッションショーの構成・試着					6		
11		ミシンを使って製作					8		
12		ミシンを使って製作					4		
1		作品のまとめ					8		
2		作品のまとめ					8		
3									

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	3年	
科目名	ファッションデザイン	単位数	2	教科書	ラッピングテキスト	出版社	日本商業ラッピング協会	
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容				72 h		
4	4 ～ 12	第1章 商業ラッピング理論 I 第2章 ラッピングを始める前に				4		
5	13 ～ 41	第3章 包み方の基本				8		
6	42 ～ 45	第4章 贈る文化 第5章 しきたりの基礎知識 I				8		
7		検定対策				8		
8		検定対策				4		
9		検定対策				6		
10		文化祭ディスプレイ				6		
11		花のラッピング				8		
12		クリスマスラッピング				4		
1		正月ラッピング				8		
2		まとめ				8		
3								

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校								
学 科	普通科		コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	3年		
科目名	総合実習1	単位数	2	教科書		出版社			
月	指 導 内 容					指導時数	試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容				72 h			
4		復習(ホットカーラー)					4		
5		編み込み(裏・表)					8		
6		クルリンパ					8		
7		逆毛でボリューム					8		
8		アップヘア					4		
9		ソフト夜会巻					6		
10		ファッションショー用アレンジヘア					6		
11		ファッションショー用アレンジヘア					8		
12		クルリンパアレンジ					4		
1		クルリンパアレンジ					8		
2		まとめ					8		
3									

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	3年
科目名	総合実習2	単位数	2	教科書	メイクセラピー入門3級対策	出版社	一般社団法人メイクセラピストジャパン

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		72 h		
4		3級検定対策		4		
5		3級検定対策		8		
6		ベースメイクテクニック (ブラシテクニック)		8		
7		ポイントメイクテクニック (アイブ로우／アイシャドウ)		8		
8		ポイントメイクテクニック (アイライン)		4		
9		ポイントメイクテクニック (ビューラー・マスカラ／リップ)		6	9/1 ～ 9/4	
10		メイクアップセラピー (メイクアップセラピーとは)		6		
11		メイクアップセラピー (カウンセリング)		8		
12		メイクアップセラピー (スキンケア理論)		4		
1		メイクアップセラピー (メイクアップ理論)		8	1/12 ～ 1/15	
2		メイクアップセラピー (セルフメイク)		8		
3						

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ファッションクリエイターコース		学年・年次	3年
科目名	美容実習3	単位数	3	教科書	JNAテクニカルシステムベーシック	出版社	日本ネイリスト協会
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			108 h		
4	66 ～ 69	第2章 ネイルケア 基本的なテーブルセッティング ネイルケアの用具 その他の道具 カラーリング用具 ネイルケアのステップ			6		
5	70 ～ 80	手指消毒 ポリッシュオフ ファイリング クリーンナップ			12		
6	81 ～ 84	カラーリング			12		
7	85 ～ 91	カットスタイル別ファイリング			12		
8		検定対策			6		
9		検定対策			9	9/1 ～ 9/4	
10		検定対策			9		
11	120 ～ 123	ネイルアート (水玉／アーガイルチェック／花:バラ)			12		
12	128 ～ 130	ネイルアート (レース／逆フレンチ)			6		
1		3Dネイルアート			12	1/12 ～ 1/15	1/17 ネイル検定受 験
2		まとめ			12		
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校								
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	3年		
科目名	保育実践	単位数	2	教科書	保育実践	出版社	実教出版		
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考		
	ページ	項 目・内 容			70 h				
4		第1章 子供の表現活動と保育				6			
5							8		
6							8		
7			↓				6		
8		第2章 子育て支援と保育				4			
9							6		
10							8		
11			↓				8		
12		第3章 保育の活動計画と実習				2			
1			↓				8		
2						6			
3									

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属		国際TBC高等専修学校							
学 科		普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	3年	
科目名		芸術課題研究	単位数	2	教科書	① 標準バイエル・ピアノ教則本 併用曲付・紙鍵盤付 ② こどものうた200		出版社	① 全音楽譜出版社 ② チャイルド本社
月	指 導 内 容						指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容					70 h		
4	歌唱 該当ページ バイエル 35～40	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:メロディー、リズムを意識する練習					6		
5	歌唱 該当ページ バイエル 35～40	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:メロディー、リズムを意識する練習					8		
6	歌唱 該当ページ バイエル 35～40	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:メロディー、リズムを意識する練習					8		
7	歌唱 該当ページ バイエル 41～44	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:和音、スラー、スタッカートなどの技術を身につける練習					6		
8	歌唱 該当ページ バイエル 41～44	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:和音、スラー、スタッカートなどの技術を身につける練習					4		保育検定
9	歌唱 該当ページ バイエル 41～44	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:和音、スラー、スタッカートなどの技術を身につける練習					6		
10	歌唱 該当ページ バイエル 45～49	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の機能の違い、指使いを身につける練習					8		
11	歌唱 該当ページ バイエル 45～49	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の機能の違い、指使いを身につける練習					8		
12	歌唱 該当ページ バイエル 45～49	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の機能の違い、指使いを身につける練習					2		
1	歌唱 該当ページ バイエル 45～49	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の機能の違い、指使いを身につける練習					8		保育検定
2	歌唱 該当ページ バイエル 45～49	歌唱・リズム表現練習 ピアノ:両手の機能の違い、指使いを身につける練習					6		
3									

《留意事項》

検定の合格者・不合格者が混在しているため、能力に応じた指導を行い、3級合格に向けての実力養成を行います。

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	3年	
科目名	家庭課題研究	単位数	2	教科書	折り紙の手引き (保育技術検定 造形表現技術)	出版社	ナツメ社	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容			70 h			
4		保育技術検定 造形表現受験に向けて				6		
5						8		
6		↓ わらべうた				8		保育検定
7		言語表現技術に向けて 表現技法 (スクラッチ・スパッタリング・マーブリングなど)を使用した造形遊びの展開				6		保育検定
8						4		
9						6		保育検定
10		↓ ペープサートやパネルシアターの制作				8		
11						8		
12						2		
1		↓ 卒業制作・発表				8		保育検定
2		↓				6		
3								

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	3年
科目名	介護福祉基礎	単位数	2	教科書	介護職員初任者研修テキスト2	出版社	中央法規
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			70 h		
4	2 ～ 64	第1章 介護に関する基礎的理解			6		
5					8		
6					8		
7	270 ～ 287	第8節 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護			6		
8					4		
9	288 ～ 300	第9節 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護			6	9/2 ～ 9/5	
10					8		
11	316 ～ 347	第3章 生活支援技術演習			8		
12		施設実習			2		
1		研修を終えての振り返り 介護職員初任者研修の試験対策			8	1/13 ～ 1/16	
2		まとめ			6		
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	3年
科目名	介護実習	単位数	4	教科書	介護職員初任者研修テキスト2	出版社	中央法規

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		140 h		
4	66 ～ 115	第2章 自立に向けた介護の展開 第1節 生活と家事 第2節 快適な居住環境整備と介護		12		
5	116 ～ 181	第3節 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 第4節 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護		16		
6	182 ～ 213	第5節 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護		16		
7		↓		12		
8	214 ～ 243	第6節 入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護		8		
9		↓		12		
10	244 ～ 269	第7節 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護		16		
11				16		
12		↓		4		施設実習
1		研修を終えての振り返り 介護職員初任者研修の試験対策授業		16		初任者研修 試験
2		まとめ		12		
3						

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	保育・福祉 コース		学年・年次	3年
科目名	接遇	単位数	1	教科書	高等家庭用教科書 秘書実務	出版社	早稲田教育出版
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			36 h		
4	5 ～ 8	導入、秘書検定について 第1章 秘書の役割 第1章 秘書の役割			2		
5	9 ～ 25	第2章 秘書の心構え 第3章 秘書のマナー 1 第3章 秘書のマナー 2 第3章 秘書のマナー 2			4		
6	26 ～ 67	第3章 秘書のマナー 3 第3章 秘書のマナー 3 第3章 秘書のマナー 4 第3章 秘書のマナー 4 第3章 秘書のマナー 5			4		
7	68 ～ 86	第3章 秘書のマナー 5 第3章 秘書のマナー 6 第3章 秘書のマナー 6			4		
8	87 ～ 90	第4章 秘書の技能 1 第4章 秘書の技能 1			2		
9	91 ～ 103	第4章 秘書の技能 2 第4章 秘書の技能 2 第4章 秘書の技能 3			3	9/1 ～ 9/4	
10	104 ～ 125	第4章 秘書の技能 3 第4章 秘書の技能 4 第4章 秘書の技能 4 第4章 秘書の技能 5			3		
11	126 ～ 145	第4章 秘書の技能 5 第4章 秘書の技能 6 第4章 秘書の技能 6 過去問対策			4		11/14 秘書検定受 験
12	146 ～ 147	第4章 秘書の技能 7 第4章 秘書の技能 7			2		
1	148 ～ 151	全章 おさらい 全章 おさらい 全章 おさらい			4	1/12 ～ 1/15	
2		過去問対策 過去問対策 過去問対策			4		2/7 秘書検定受 験
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ペット総合 コース		学年・年次	3年
科目名	情報処理	単位数	2	教科書	情報処理技能検定試験ワープロ・表計算	出版社	日本情報処理検定協会
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			72 h		
4		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬1回 2級 速度 文書作成			2		
5		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬2・3回 2級 速度 文書作成			4		
6		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬4・5回 2級 速度 文書作成			4		
7		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬6・7回 2級 速度 文書作成			4		情報処理検定 文書処理 能力検定
8		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬8・9回 2級 速度 文書作成			2		
9		日本情報処理検定過去問(ワープロ)まとめ			3	9/1 ～ 9/4	
10		日本情報処理検定過去問(表計算)過去問 模擬1・2回 2級 実技問題			3		情報処理検定 文書処理 能力検定
11		日本情報処理検定過去問(表計算)過去問 模擬3・4回 2級 実技問題			4		
12		日本情報処理検定過去問(表計算)過去問 模擬5・6回 2級 実技問題			2		
1		日本情報処理検定過去問(表計算)過去問 模擬7・8回 2級 実技問題			4	1/12 ～ 1/15	
2		表計算能力検定のまとめ			4		情報処理検定 文書処理 能力検定
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ペット総合コース		学年・年次	3 年
科目名	商業課題研究	単位数	1	教科書	ペット社会学・ペット経営学	出版社	日本ペットビジネス協会
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			36 h		
4	3 ～ 33	ペット経営学 様々なペットビジネス			2		
5	35 ～ 77	ペット経営学 生体販売に携わる			4		
6	93 ～ 99	ペット経営学 犬種選び			4		
7	101 ～ 111	ペット経営学 股関節形成不全の実態 生体の輸送と旅行			4		
8	3 ～ 33	ペット社会学 アニマルセラピー			2		
9	39 ～ 63	ペット社会学 ペットロス			3	9/1 ～ 9/4	
10	69 ～ 75	ペット社会学 受容 共感 相談者への配慮			3		
11	77 ～ 81	ペット社会学 インテーク面接 カタルシス			4		
12	83 ～ 93	ペット社会学 欲求とは何か カウンセリングの障害			2		
1		まとめ			4	1/12 ～ 1/15	
2		まとめ			4		
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	ペット総合コース		学年・年次	3 年	
科目名	動物看護実習	単位数	2	教科書	ペット美容学・社会学	出版社	日本ペットビジネス協会	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容			72 h			
4		導入・説明				4		
5	29 ～ 58	ペット美容学 犬体用語 被毛用語 美容用語				8		
6	99 ～ 132	ペット美容学 ポメラニアングルーミング シーズーグルーミング 毛色用語				8		
7	59 ～ 98	ペット美容学 マルチーズグルーミング ヨークシャーテリアグルーミング リボン作り				8		
8	3 ～ 26	ペット社会学 ペット美容学 犬種学				4		
9	27 ～ 52	ペット社会学 犬の病気 犬の体温 犬種学				6	9/1 ～ 9/4	
10	53 ～ 58	ペット社会学 ワクチンの種類 人畜共通 犬種学				6		
11	59 ～ 74	ペット社会学 狂犬病 保定 犬種学				8		
12	75 ～ 111	ペット社会学 マダニ ノミ フィラリア				4		
1		検定対策				8	1/12 ～ 1/15	
2		検定対策				8		
3								

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	ペット総合コース		学年・年次	3 年	
科目名	動物訓練実習	単位数	3	教科書	トレーニング学	出版社	日本ペットビジネス協会	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容			108 h			
4		導入・説明 器具・説明				6		
5		ドッグトレーニング実習				12		
6						12		
7						12		
8						6		
9						9	9/1 ～ 9/4	
10						9		
11						12		
12			↓			6		
1		検定対策				12	1/12 ～ 1/15	
2		検定対策				12		
3								

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	ペット総合コース		学年・年次	3 年	
科目名	動物美容実習	単位数	5	教科書	ペット美容学	出版社	日本ペットビジネス協会	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容			180 h			
4		導入・説明 器具・説明			10			
5		トリミング実習			20			
6						20		
7						20		
8						10		
9						15	9/1 ～ 9/4	
10						15		
11						20		
12			↓			10		
1		検定対策			20	1/12 ～ 1/15		
2		検定対策			20			
3								

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校					
学 科	普通科	コース	総合ビジネス コース		学年・年次	3年
科目名	総合実践	単位数	1	教科書		出版社

月	指 導 内 容			指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		36 h		
4		試算表の正確性の検証と作成		2		
5		商品有高帳(先入先出法・移動平均法)		4		
6		商業計算(貨幣換算・度量衡の換算・命法の計算)		4		
7		純量代価の計算		4		
8		商品売買の計算		2		
9		増量値引の計算・貸し倒れを見込む計算		3	9/2 ~ 9/5	
10		委託販売の手数料計算・委託買付の手数料計算		3		
11		仲立人の照す量計算(売買価額から計算する場合・売買価額を求める場合)		4		
12		手形割引の計算(期日の決め方・約束手形に関する計算方法)		2		
1		伝票計算(入金伝票の起票・出金伝票の起票)		4	1/13 ~ 1/16	計算実務検定
2		複利現価の計算		4		
3						

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	ペット総合 コース		学年・年次	3年
科目名	情報処理	単位数	2	教科書	情報処理技能検定試験ワープロ・表計算	出版社	日本情報処理検定協会
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			72 h		
4		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬1回 2級 速度 文書作成			2		
5		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬2・3回 2級 速度 文書作成			4		
6		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬4・5回 2級 速度 文書作成			4		
7		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬6・7回 2級 速度 文書作成			4		情報処理検定 文書処理 能力検定
8		日本情報処理検定過去問(ワープロ)過去問 模擬8・9回 2級 速度 文書作成			2		
9		日本情報処理検定過去問(ワープロ)まとめ			3	9/1 ～ 9/4	
10		日本情報処理検定過去問(表計算)過去問 模擬1・2回 2級 実技問題			3		情報処理検定 文書処理 能力検定
11		日本情報処理検定過去問(表計算)過去問 模擬3・4回 2級 実技問題			4		
12		日本情報処理検定過去問(表計算)過去問 模擬5・6回 2級 実技問題			2		
1		日本情報処理検定過去問(表計算)過去問 模擬7・8回 2級 実技問題			4	1/12 ～ 1/15	
2		表計算能力検定のまとめ			4		情報処理検定 文書処理 能力検定
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	3年
科目名	国語課題研究	単位数	2	教科書	硬筆書写技能検定 1・2級合格のポイント 日本語検定公式テキスト 例題集	出版社	日本習字普及協会 東書
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			72 h		
4	3 ～ 16	導入・過去問題配布 硬筆検定2級について			4		
5	19 ～ 49	速書き及び楷書行書の確認(実技問題) 旧字体と書写体(理論問題)			8		
6	140 ～ 168	過去問題(理論問題) 行書草書の確認(実技問題) 試験対策			8		
7	170 ～ 172	漢字の部分名称 (偏旁冠脚) 行書草書の確認(実技問題)			8		
8		筆順の学習(3級のポイントより) 第二回検定について 日本語検定 過去問題配布			4		
9		硬筆検定のまとめ 試験対策 日本語検定 過去問題演習			6	9/1～9/4	
10	8 ～ 22	日本語検定 敬語について			6		
11	44 ～ 62	過去問題(検定対策) 文法(名詞・動詞・形容詞・形容動詞・副詞・連体詞・感動詞・助詞)について			8		
12	102 ～ 109	言葉の意味(類義語 対義語 ことわざ 慣用句 故事成語) 表記・漢字			4		
1	108 ～ 123	言葉の意味(ことわざ 慣用句 故事成語)について 表記・漢字			8	1/12～ 1/15	
2		まとめ(硬筆検定、日本語検定 上位級のプリント学習)			8		
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	3年	
科目名	英語課題研究	単位数	2	教科書	五訂版 英語総合問題集 UNITE STAGE 2	出版社	数研出版	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容			72 h			
4	4～7	LESSON1 文型 英語検定対策学習				4		
5	8～11	LESSON2 時制 英語検定対策学習				8		
6	12～15	LESSON3 完了形 英語検定対策学習				8		
7	16～19	LESSON4 助動詞 英語検定対策学習				8		
8	20～23	LESSON5 受動態 英語検定対策学習				4		
9	24～27	LESSON6 不定詞(1) 英語検定対策学習				6	9/1 ～ 9/4	
10	28～31	LESSON7 不定詞(2) 英語検定対策学習				6		
11	32～35	LESSON8 動名詞 英語検定対策学習 まとめ				8		
12	36～39	LESSON9 分詞、分詞構文 英語検定対策学習 まとめ				4		
1	40～43	LESSO10 準動詞のまとめ 英語検定対策学習				8	1/12 ～ 1/15	実用英語 技能検定 受験
2	44～47	LESSO11 比較				8		
3								

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	3年
科目名	商業課題研究	単位数	1	教科書	電卓計算直前模試1級・段位	出版社	EIKOSHA
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			36 h		
4		電卓計算能力検定1級模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			2		
5		電卓計算能力検定1級模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			4		
6		電卓計算能力検定1級模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			4		
7		電卓計算能力検定1級模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			4		電卓検定
8		電卓計算能力検定段位模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			2		
9		電卓計算能力検定段位模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			3	9／2 ～ 9／5	
10		電卓計算能力検定段位模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			3		
11		電卓計算能力検定段位模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			4		
12		電卓計算能力検定段位模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			2		電卓検定
1		電卓計算能力検定段位模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			4	1／13 ～ 1／16	
2		電卓計算能力検定段位模擬問題練習(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)			4		電卓検定
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合ビジネス コース		学年・年次	3年
科目名	簿記	単位数	2	教科書	新簿記	出版社	実教出版
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容			72 h		
4	P112	手形の取引			4		
5	P118	その他の債権・債務の取引			8		
6	P131	固定資産税の取引・個人企業の資本取引・個人企業の税金			8		
7	P152	決算整理(その1)・定額法による減価償却費			8		
8	P164	現金過不足の整理・当座借越勘定への振り替え・棚卸表			4		
9	P170	8桁精算表			6	9/1 ～ 9/4	
10	P170	8桁精算表 帳簿決算			6		
11		簿記検定対策・模擬試験実施			8		簿記検定試験
12	P184	会計帳簿・伝票の利用			4		
1	P214	特殊な手形の取引			8	1/12 ～ 1/15	
2	P224	有価証券の取引			8		
3							

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(連携科目)

所 属	国際TBC高等専修学校							
学 科	普通科		コース	総合ビジネスコース		学年・年次	3年	
科目名	接遇	単位数	1	教科書	秘書検定2級 実問題集	出版社	早稲田教育出版	
月	指 導 内 容				指導時数	試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容			36 h			
4	136 ～ 137	導入、秘書検定2級について 第1章 必要とされる資質 1,2				2		
5	138 ～ 147	第1章 必要とされる資質 3,4 第1章 必要とされる資質 5,6 第2章 職務知識 1,2 第2章 職務知識 1,2				4		
6	148 ～ 158	第2章 職務知識 3,4 第2章 職務知識 復習テスト 第3章 一般知識 第3章 一般知識 復習テスト				4		
7	160 ～ 171	第4章 マナー・接遇 1,2 第4章 マナー・接遇 3,4 第4章 マナー・接遇 5,6				4		
8	172 ～ 173	第4章 マナー・接遇 7,8				2		
9	174 ～ 182	第4章 マナー・接遇 9 第4章 マナー・接遇 復習テスト 第5章 技能 1,2				3	9/1 ～ 9/4	
10	183 ～ 191	第5章 技能 3,4 第5章 技能 5,6 第5章 技能 7,8 第5章 技能 9～11				3		
11	192 ～ 195	第5章 技能 復習テスト 第5章 技能 復習テスト 過去問対策 過去問対策				4		11/14 秘書検定受 験
12		全章 おさらい				2		
1		全章 おさらい 過去問対策 過去問対策				4	1/12 ～ 1/15	
2		来客応対 電話応対				4		2/7 秘書検定受 験
3								

《留意事項》